

小田原市地域防災計画改正案 新旧対照表

全編共通

頁	改正後	改正前
	<u>食料</u>	<u>食糧</u>

第1編 地震災害対策計画

第1章 地震災害対策の計画的な推進

第2節 市の自然的、社会的条件

頁	改正後	改正前
地震 1-3	<p>第1 自然的条件</p> <p>1 位置</p> <p>市は、県の西部に位置し、東京から南西約 80 k m の距離にあります。市域は、東西 17.5 k m、南北 16.9 k m、面積 <u>113.81</u> k m で、南西部には真鶴町・湯河原町・箱根町に、北部は南足柄市・開成町・大井町に、東部は中井町・二宮町にそれぞれ接し、南部は相模湾に面しています。</p> <p>表 (略)</p> <p>2～3 (略)</p>	<p>第1 自然的条件</p> <p>1 位置</p> <p>市は、県の西部に位置し、東京から南西約 80 k m の距離にあります。市域は、東西 17.5 k m、南北 16.9 k m、面積 <u>114.06</u> k m で、南西部には真鶴町・湯河原町・箱根町に、北部は南足柄市・開成町・大井町に、東部は中井町・二宮町にそれぞれ接し、南部は相模湾に面しています。</p> <p>表 (略)</p> <p>2～3 (略)</p>
地震 1-4	<p>4 地質・地盤</p> <p>市の地質は、大きくは西部の山地と東部の丘陵及び足柄平野の3つで異なります。</p> <p>南西部の箱根山地は、北から、明神岳熔岩によって構成されており、早川の南部には、輝石安山岩類の堅石熔岩と根府川熔岩が広く分布し板状節理をなしています。箱根外輪山山麓台地は表面を、富士山から噴出した火山灰の赤土が数 m から数 10m の厚さで覆っており、これにより畑作に好適な地味肥沃な土地を提供して</p>	<p>4 地質・地盤</p> <p>市の地質は、大きくは西部の山地と東部の丘陵及び足柄平野の3つで異なります。</p> <p>南西部の箱根山地は、北から、明神岳熔岩によって構成されており、早川の南部には、輝石安山岩類の堅石熔岩と根府川熔岩が広く分布し板状節理をなしています。箱根外輪山山麓台地は表面を、富士山から噴出した火山灰の赤土が数 m から数 10m の厚さで覆っており、これにより畑作に好適な地味肥沃な土地を提供して</p>

頁	改正後	改正前
地震 1-4	<p>います。箱根火山は再三の火山活動によってできたもので、山体を構成する岩石も一様ではなく、斜面には浸食による放射状の谷が発達しています。</p> <p>市東部は、大磯丘陵（地塊）の西南部にあたります。大磯丘陵は主に、表層の関東ローム層、その下の粘土・砂礫からなる洪積層で構成されており、さらに下層は岩盤となっています。丘陵地はみかんを主とする樹園地が形成され、国府津－松田断層帯を境にして、市中央部の平野地である足柄平野と接しています。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p>	<p>います。箱根火山は再三の火山活動によってできたもので、山体を構成する岩石も一様ではなく、斜面には浸食による放射状の谷が発達しています。</p> <p>市東部は、大磯丘陵（地塊）の西南部にあたります。大磯丘陵は主に、表層の関東ローム層、その下の粘土・砂礫からなる洪積層で構成されており、さらに下層は岩盤となっています。丘陵地はみかんを主とする樹園地が形成され、<u>神縄</u>・国府津－松田断層帯を境にして、市中央部の平野地である足柄平野と接しています。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p>

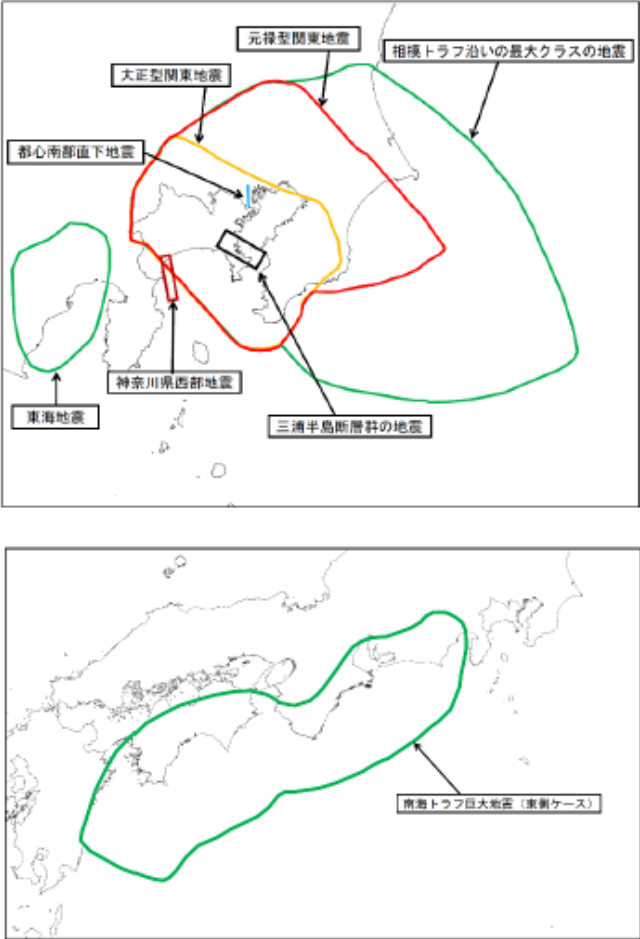
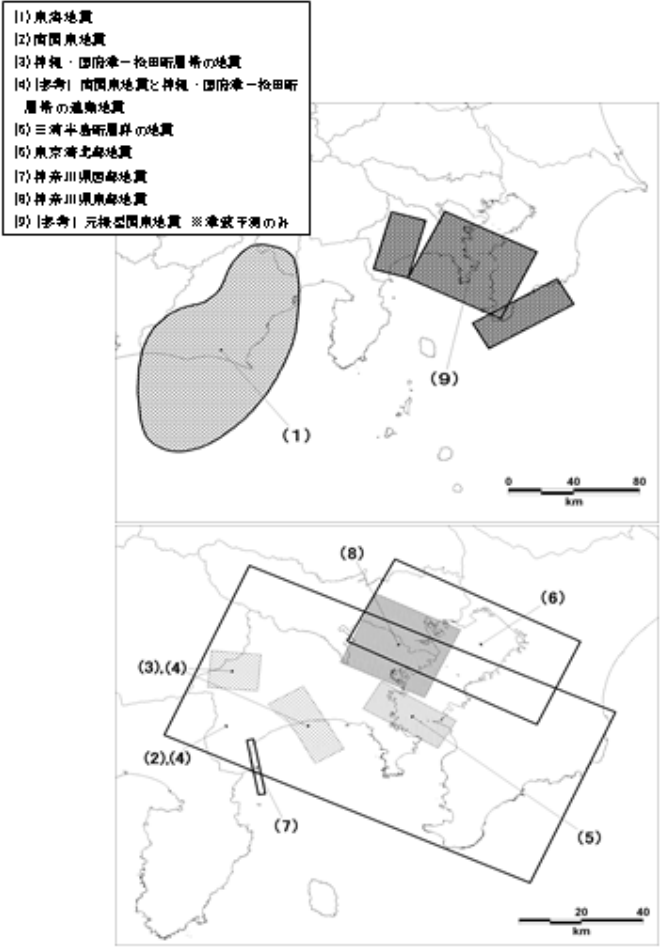
第1章 地震災害対策の計画的な推進


第3節 地震被害の想定

頁	改正後	改正前								
地震 1-8	<p>市の地震被害の想定は、県が実施した地震被害想定調査の結果に従うものとします。</p> <p>県では、平成<u>25</u>年度から<u>26</u>年度にかけて、県域において切迫性が高いと指摘される「東海地震」、「神奈川県西部地震」等を対象とした地震被害想定調査を実施しています。</p> <p>この地震被害想定結果について、「神奈川県地震被害想定調査報告書（平成<u>27</u>年3月）」から抜粋して示します。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>第1 想定地震</p> <p>(1) 想定条件</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>(2) 想定地震</p> <p>県の地震被害想定調査で想定した地震は次のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">表 想定地震の一覧</p> <table border="1" data-bbox="320 1129 1097 1337"> <thead> <tr> <th data-bbox="320 1129 566 1179">想定地震</th> <th data-bbox="566 1129 1097 1179">説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="320 1179 566 1337"><u>都心南部直下地震</u></td> <td data-bbox="566 1179 1097 1337"><u>首都圏付近のフィリピン海プレート内で、都心南部の直下を震源とするモーメントマグニチュード7.3の地震です。県内全域が「首都直下地震対策特別措置法」の首都直下地震緊急対策区域に指定されています。</u></td> </tr> </tbody> </table>	想定地震	説明	<u>都心南部直下地震</u>	<u>首都圏付近のフィリピン海プレート内で、都心南部の直下を震源とするモーメントマグニチュード7.3の地震です。県内全域が「首都直下地震対策特別措置法」の首都直下地震緊急対策区域に指定されています。</u>	<p>市の地震被害の想定は、県が実施した地震被害想定調査の結果に従うものとします。</p> <p>県では、平成<u>19</u>年度から<u>20</u>年度にかけて、県域において切迫性が高いと指摘される「東海地震」、「神奈川県西部地震」<u>さらに「神縄・国府津－松田断層帯の地震」</u>等を対象とした地震被害想定調査を実施しています。</p> <p>この地震被害想定結果について、「神奈川県地震被害想定調査報告書（平成<u>21</u>年3月）」から抜粋して示します。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>第1 想定地震</p> <p>(1) 想定条件</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>(2) 想定地震</p> <p>県の地震被害想定調査で想定した地震は次のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">表 想定地震の一覧</p> <table border="1" data-bbox="1126 1129 1904 1337"> <thead> <tr> <th data-bbox="1126 1129 1373 1179">想定地震</th> <th data-bbox="1373 1129 1904 1179">説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1126 1179 1373 1337">三浦半島断層群の地震</td> <td data-bbox="1373 1179 1904 1337">同断層群を震源域とするマグニチュード <u>7.2</u> の地震です。国の地震調査研究推進本部の長期評価では、国内の主な活断層の中で、今後 30 年以内に地震が発生する可能性が高いグループに属するとされています。</td> </tr> </tbody> </table>	想定地震	説明	三浦半島断層群の地震	同断層群を震源域とするマグニチュード <u>7.2</u> の地震です。国の地震調査研究推進本部の長期評価では、国内の主な活断層の中で、今後 30 年以内に地震が発生する可能性が高いグループに属するとされています。
想定地震	説明									
<u>都心南部直下地震</u>	<u>首都圏付近のフィリピン海プレート内で、都心南部の直下を震源とするモーメントマグニチュード7.3の地震です。県内全域が「首都直下地震対策特別措置法」の首都直下地震緊急対策区域に指定されています。</u>									
想定地震	説明									
三浦半島断層群の地震	同断層群を震源域とするマグニチュード <u>7.2</u> の地震です。国の地震調査研究推進本部の長期評価では、国内の主な活断層の中で、今後 30 年以内に地震が発生する可能性が高いグループに属するとされています。									

頁	改正後		改正前	
地震 1-9	三浦半島断層群の地震	同断層群を震源域とするモーメントマグニチュード 7.0 の活断層型の地震です。国の地震調査研究推進本部の長期評価では、国内の主な活断層の中で、今後 30 年以内に地震が発生する可能性が高いグループに属するとされています。	神奈川県西部地震	県西部を震源域とするマグニチュード 7 クラスの地震です。固有の地震活動かどうか明確ではありませんが、歴史的に繰り返し発生していることが知られているため、発生の切迫性が指摘されている地震です。
	神奈川県西部地震	県西部を震源域とするモーメントマグニチュード 6.7 の地震です。固有の地震活動かどうか明確ではありませんが、歴史的に繰り返し発生していることが知られているため、発生の切迫性が指摘されている地震です。	東海地震	駿河トラフを震源域とするマグニチュード 8 クラスの地震で、国の地震防災戦略の対象とされている地震です。大規模地震対策特別措置法で地震発生の予知が可能とされている地震であり、その切迫性が指摘されています。(市は、東海地震の地震防災対策強化地域に指定されています。)
	東海地震	駿河トラフを震源域とするモーメントマグニチュード 8.0 クラスの地震で、国の地震防災戦略の対象とされている地震です。大規模地震対策特別措置法で地震発生の予知が可能とされている地震であり、その切迫性が指摘されています。市は、東海地震の地震防災対策強化地域に指定されています。	(参考) 南海トラフ地震	フィリピン海プレートとアムールプレートとの南海トラフ沿いで発生するマグニチュード 9 の地震です。本市は「南海トラフ地震防災対策推進地域及び南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域」に指定されています。
	南海トラフ地震	南海トラフを震源域とするモーメントマグニチュード 9.0 クラスの地震です。本市は「南海トラフ地震防災対策推進地域及び南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域」に指定されています。	(参考) 元禄型関東地震	相模トラフ沿いのプレート境界で発生し、房総半島南沖から南東沖にまで震源断層が広がっているマグニチュード 8.1 の地震です。「首都直下地震対策専門委員会」では、平均発生間隔は 2,300 年程度であり、今後 100 年以内に発生する確率はほとんどないとして検討の対象外としています。歴史記録にある既往の最大津波を発生させた地震です。
	大正型関東地震	相模トラフを震源域とするモーメントマグニチュード 8.2 の地震です。平均発生間隔は 200 年から 400 年です。30 年以内の発生確率はほぼ 0 から 5% です。今後 100 年から 200 年先には発生の可能性が含まれています。	南関東地震	相模トラフを震源域とするマグニチュード 7.9 の地震です。1923 年の大正型関東地震の再来型で、今後 100 年から 200 年先には地震の発生の可能性が高いとされています。
	(参考) 元禄型関東地震	相模トラフから房総半島東側を震源域とするモーメントマグニチュード 8.5 の地震です。「首都直下地震対策専門委員会」では、平均発生間隔は 2,300 年程度であり、今後 100 年以内に発生する確率はほとんどないとして検討の対象外		

頁	改正後		改正前	
地震 1-9		<p>としていますが、歴史記録にある既往の最大津波を発生させた地震です。</p>	<p><u>神縄・国府津-松田断層帯の地震</u></p>	<p><u>同断層帯とその海域延長部を震源域とするマグニチュード7.5クラスの地震です。国の調査研究推進本部の長期評価では、国内の主な活断層の中で、今後30年以内に地震が発生する可能性が高いグループに属するとされています。</u></p>
	<p><u>(参考) 相模トラフ沿いの最大クラスの地震</u></p>	<p><u>元禄型関東地震の震源域に加え関東北部までを震源域とするモーメントマグニチュード8.7の地震です。国が想定する、あらゆる可能性を考慮した相模トラフ沿いの最大クラスの地震です。</u></p>	<p><u>東京湾北部地震</u></p>	<p><u>国の地震防災戦略の対象とされている地震で、中央防災会議の「首都直下地震対策専門調査会」では、首都圏付近のフィリピン海プレートと北米プレート境界の地震について、近い将来に発生の可能性が高いとされています。</u></p>
	<p><u>(参考) 慶長型地震</u></p>	<p><u>南海トラフ沖と相模トラフ沿いを繋ぐ断層を想定し、そこで想定したモーメントマグニチュード8.5の正断層型の地震です。</u></p>	<p><u>神奈川県東部地震</u></p>	<p><u>県庁直下を震源域とするマグニチュード7クラスの地震です。地震発生の可能性が学術的に想定されている地震ではありませんが、危機管理的視点から南関東地域で発生するマグニチュード7クラスの地震の1タイプとして想定した地震です。</u></p>
	<p><u>(参考) 明応型地震</u></p>	<p><u>南海トラフから銭洲海嶺に伸びるフィリピン海プレート内の断層を設定し、そこで想定したモーメントマグニチュード8.4の逆断層型の地震です。</u></p>	<p><u>(参考) 首都直下地震</u></p>	<p><u>首都及びその周辺地域で発生するマグニチュード7及び8クラスの地震です。本市の被害が想定される地震は、南関東地震、神縄・国府津-松田断層帯の地震、三浦半島断層群の地震、東京湾北部地震、神奈川県東部地震及び相模トラフ沿いに発生する巨大地震などが含まれます。本市は、「首都直下地震緊急対策区域」に指定されています。</u></p>
	<p><u>(参考) 元禄型関東地震と国府津-松田断層帯の連動地震</u></p>	<p><u>相模トラフで発生する海溝型と国府津-松田断層帯の地震が連動発生するモーメントマグニチュード8.3の地震です。</u></p>		

頁	改正後	改正前
地震 1-10	 <p data-bbox="517 1270 898 1294">図 震源断層モデル(震源断層域)の位置</p>	 <p data-bbox="1223 280 1514 512"> 1) 東海地震 2) 南関東地震 3) 神純・国府津-松田断層帯の地震 4) [参考] 南関東地震と神純・国府津-松田断層帯の連動地震 6) 三浦半島断層帯の地震 6) 東京湾北縁地震 7) 神奈川県西部地震 8) 神奈川県東部地震 9) [参考] 元禄型関東地震 ※津波干渉のみ </p> <p data-bbox="1491 1238 1648 1254">図 想定地震の震源域</p> <p data-bbox="1223 1270 1917 1318">※図中の(1)～(9)の枠は、各地震の震源域を示しています。震源域とは、地震の揺れが発生する領域のことです。</p>

頁	改正後	改正前
地震 1-10	 <p data-bbox="600 1230 860 1254">図 津波断層モデルの位置</p>	

頁	改正後	改正前																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
地震 1-11	<p>第2 想定結果</p> <p>県の地震被害想定調査の結果から市内の被害を抜粋し、次に示します。</p> <p>表 市内の被害想定調査結果一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>想定</th> <th>東海地震</th> <th>大正型関東地震</th> <th>(参考) 元禄型関東地震と国府津-松田断層帯の連動地震</th> <th>三浦半島断層群の地震</th> <th>都心南部直下地震</th> <th>神奈川県西部地震</th> <th>南海トラフ巨大地震</th> <th>(参考) 元禄型関東地震</th> <th>(参考) 相模トラフ沿いの最大クラスの地震</th> <th>(参考) 慶長型地震</th> <th>(参考) 明応型地震</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マグニチュード</td> <td></td> <td>8.0</td> <td>8.2</td> <td>8.3</td> <td>7.0</td> <td>7.3</td> <td>6.7</td> <td>9.0</td> <td>8.5</td> <td>8.7</td> <td>8.5</td> <td>8.4</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">人的被害</td> <td>死者数 (人)</td> <td>*</td> <td>990</td> <td></td> <td>0</td> <td>*</td> <td>160</td> <td>10</td> <td>990</td> <td>1,330</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>死者数(津波による) (人)</td> <td>*</td> <td>800</td> <td>1,730</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>70</td> <td>*</td> <td>1,410</td> <td>830</td> <td>70</td> <td>*</td> </tr> <tr> <td>負傷者数 (人)</td> <td>240</td> <td>8,000</td> <td>50</td> <td>0</td> <td>250</td> <td>2,560</td> <td>390</td> <td>7,950</td> <td>10,090</td> <td>*</td> <td>*</td> </tr> <tr> <td>うち重症者数 (人)</td> <td>*</td> <td>550</td> <td>*</td> <td>0</td> <td>*</td> <td>110</td> <td>10</td> <td>550</td> <td>750</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">建物被害</td> <td>全壊棟数 (棟)</td> <td>90</td> <td>22,720</td> <td></td> <td>0</td> <td>30</td> <td>3,860</td> <td>200</td> <td>22,890</td> <td>28,480</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>半壊棟数 (棟)</td> <td>1,080</td> <td>16,030</td> <td></td> <td>0</td> <td>890</td> <td>11,310</td> <td>2,050</td> <td>15,960</td> <td>14,090</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">建物被害(津波)</td> <td>全壊棟数 (棟)</td> <td>20</td> <td>410</td> <td>810</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>40</td> <td>30</td> <td>680</td> <td>560</td> <td>330</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>半壊棟数 (棟)</td> <td>270</td> <td>410</td> <td>380</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>230</td> <td>300</td> <td>320</td> <td>350</td> <td>460</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">火災被害</td> <td>出火件数 (件)</td> <td>0</td> <td>80</td> <td></td> <td>0</td> <td>*</td> <td>10</td> <td>*</td> <td>80</td> <td>100</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>焼失棟数 (棟)</td> <td>0</td> <td>4,480</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>710</td> <td>0</td> <td>4,480</td> <td>6,780</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>自力脱出困難者数 (人)</td> <td>0</td> <td>3,360</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>250</td> <td>*</td> <td>3,360</td> <td>5,340</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">要配慮者</td> <td>避難者数</td> <td>高齢者</td> <td>260</td> <td>12,640</td> <td></td> <td>0</td> <td>130</td> <td>4,490</td> <td>420</td> <td>12,670</td> <td>14,210</td> <td></td> </tr> <tr> <td>要介護3以上 (人)</td> <td>70</td> <td>3,530</td> <td></td> <td>0</td> <td>40</td> <td>1,250</td> <td>120</td> <td>3,540</td> <td>3,970</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エレベータ停止台数 (台)</td> <td></td> <td>20</td> <td>180</td> <td></td> <td>0</td> <td>20</td> <td>170</td> <td>20</td> <td>180</td> <td>180</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">ライフライン</td> <td>電力 停電軒数 (軒)</td> <td>152,030</td> <td>152,030</td> <td></td> <td>0</td> <td>40</td> <td>152,030</td> <td>152,030</td> <td>152,030</td> <td>152,030</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>LPガス 供給停止軒数 (軒)</td> <td>0</td> <td>35,690</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>35,690</td> <td>0</td> <td>35,690</td> <td>35,690</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>LPガス 供給支障数 (本)</td> <td>0</td> <td>580</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>440</td> <td>0</td> <td>580</td> <td>930</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>上水道 断水人口(直後) (人)</td> <td>1,390</td> <td>169,390</td> <td></td> <td>0</td> <td>570</td> <td>60,280</td> <td>4,710</td> <td>169,390</td> <td>180,820</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>下水道 機能支障人口 (人)</td> <td>2,730</td> <td>18,700</td> <td></td> <td>220</td> <td>2,880</td> <td>7,760</td> <td>3,250</td> <td>18,700</td> <td>25,270</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>通信 不通回線数 (回線)</td> <td>69,100</td> <td>70,080</td> <td></td> <td>0</td> <td>20</td> <td>69,240</td> <td>69,120</td> <td>70,110</td> <td>70,420</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">避難者数</td> <td>1日後 (人)</td> <td>2,360</td> <td>116,460</td> <td></td> <td>0</td> <td>1,220</td> <td>41,340</td> <td>3,850</td> <td>116,720</td> <td>130,950</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1ヶ月後 (人)</td> <td>1,740</td> <td>88,100</td> <td></td> <td>0</td> <td>1,220</td> <td>25,440</td> <td>3,210</td> <td>88,530</td> <td>116,170</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">帰宅困難者数</td> <td>直後 (人)</td> <td>14,520</td> <td>14,520</td> <td></td> <td>14,520</td> <td>14,520</td> <td>14,520</td> <td>14,520</td> <td>14,520</td> <td>14,520</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2日後 (人)</td> <td>0</td> <td>14,520</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>14,520</td> <td>0</td> <td>14,520</td> <td>14,520</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>震災廃棄物 (トン)</td> <td>5</td> <td>465</td> <td></td> <td>0</td> <td>3</td> <td>106</td> <td>10</td> <td>467</td> <td>575</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ * = わずか (0.5 以上 10 未満)、0 = 0.5 未満</p> <p>(参考) 元禄型関東地震と国府津-松田断層帯の連動地震、慶</p>	項目	想定	東海地震	大正型関東地震	(参考) 元禄型関東地震と国府津-松田断層帯の連動地震	三浦半島断層群の地震	都心南部直下地震	神奈川県西部地震	南海トラフ巨大地震	(参考) 元禄型関東地震	(参考) 相模トラフ沿いの最大クラスの地震	(参考) 慶長型地震	(参考) 明応型地震	マグニチュード		8.0	8.2	8.3	7.0	7.3	6.7	9.0	8.5	8.7	8.5	8.4	人的被害	死者数 (人)	*	990		0	*	160	10	990	1,330			死者数(津波による) (人)	*	800	1,730	-	-	70	*	1,410	830	70	*	負傷者数 (人)	240	8,000	50	0	250	2,560	390	7,950	10,090	*	*	うち重症者数 (人)	*	550	*	0	*	110	10	550	750	0	0	建物被害	全壊棟数 (棟)	90	22,720		0	30	3,860	200	22,890	28,480			半壊棟数 (棟)	1,080	16,030		0	890	11,310	2,050	15,960	14,090			建物被害(津波)	全壊棟数 (棟)	20	410	810	0	-	40	30	680	560	330	20	半壊棟数 (棟)	270	410	380	0	-	230	300	320	350	460	200	火災被害	出火件数 (件)	0	80		0	*	10	*	80	100			焼失棟数 (棟)	0	4,480		0	0	710	0	4,480	6,780			自力脱出困難者数 (人)	0	3,360		0	0	250	*	3,360	5,340			要配慮者	避難者数	高齢者	260	12,640		0	130	4,490	420	12,670	14,210		要介護3以上 (人)	70	3,530		0	40	1,250	120	3,540	3,970			エレベータ停止台数 (台)		20	180		0	20	170	20	180	180			ライフライン	電力 停電軒数 (軒)	152,030	152,030		0	40	152,030	152,030	152,030	152,030			LPガス 供給停止軒数 (軒)	0	35,690		0	0	35,690	0	35,690	35,690			LPガス 供給支障数 (本)	0	580		0	0	440	0	580	930			上水道 断水人口(直後) (人)	1,390	169,390		0	570	60,280	4,710	169,390	180,820			下水道 機能支障人口 (人)	2,730	18,700		220	2,880	7,760	3,250	18,700	25,270			通信 不通回線数 (回線)	69,100	70,080		0	20	69,240	69,120	70,110	70,420			避難者数	1日後 (人)	2,360	116,460		0	1,220	41,340	3,850	116,720	130,950			1ヶ月後 (人)	1,740	88,100		0	1,220	25,440	3,210	88,530	116,170			帰宅困難者数	直後 (人)	14,520	14,520		14,520	14,520	14,520	14,520	14,520	14,520			2日後 (人)	0	14,520		0	0	14,520	0	14,520	14,520			震災廃棄物 (トン)	5	465		0	3	106	10	467	575			<p>第2 想定結果</p> <p>県の地震被害想定調査の結果から市内の被害を抜粋し、次に示します。</p> <p>表 市内の被害想定調査結果一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>想定地震</th> <th>東海地震</th> <th>向陽東地震</th> <th>神奈川・国府津-松田断層帯の地震</th> <th>(参考) 向陽東地震と神奈川-松田断層帯の連動地震</th> <th>三浦半島断層群の地震</th> <th>東京湾北部地震</th> <th>神奈川県西部地震</th> <th>神奈川県東部地震</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マグニチュード</td> <td></td> <td>8.0</td> <td>7.9</td> <td>7.6</td> <td>7.9</td> <td>7.2</td> <td>7.3</td> <td>7.0</td> <td>7.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">人的被害</td> <td>死者数 (人)</td> <td>*</td> <td>1,160</td> <td>160</td> <td>630</td> <td>*</td> <td>*</td> <td>160</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負傷者数 (人)</td> <td>660</td> <td>28,080</td> <td>1,860</td> <td>11,600</td> <td>230</td> <td>100</td> <td>6,660</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>うち重症者数 (人)</td> <td>80</td> <td>8,020</td> <td>300</td> <td>2,670</td> <td>20</td> <td>*</td> <td>1,380</td> <td>*</td> </tr> <tr> <td>建物被害</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>全壊棟数 (棟)</td> <td>1,770</td> <td>38,840</td> <td>6,060</td> <td>23,910</td> <td>400</td> <td>100</td> <td>17,120</td> <td>*</td> </tr> <tr> <td>半壊棟数 (棟)</td> <td>7,920</td> <td>12,000</td> <td>12,160</td> <td>16,670</td> <td>3,930</td> <td>1,300</td> <td>16,610</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>火災被害</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>出火件数 (件)</td> <td>*</td> <td>120</td> <td>10</td> <td>70</td> <td>*</td> <td>*</td> <td>30</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>焼失棟数 (棟)</td> <td>130</td> <td>7,630</td> <td>660</td> <td>4,370</td> <td>70</td> <td>60</td> <td>1,740</td> <td>*</td> </tr> <tr> <td>自力脱出困難者数 (人)</td> <td>230</td> <td>8,200</td> <td>800</td> <td>4,210</td> <td>60</td> <td>10</td> <td>2,790</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">災害時要援護者</td> <td>要配慮者</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>避難者数</td> <td>高齢者</td> <td>1,900</td> <td>10,600</td> <td>10,280</td> <td>10,600</td> <td>60</td> <td>140</td> <td>10,440</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>要介護3以上 (人)</td> <td>430</td> <td>2,400</td> <td>2,920</td> <td>2,400</td> <td>10</td> <td>30</td> <td>2,360</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>避難者数</td> <td>高齢者</td> <td>10,600</td> <td>10,600</td> <td>10,600</td> <td>10,600</td> <td>10,380</td> <td>10,660</td> <td>10,600</td> <td>4,910</td> </tr> <tr> <td>要介護3以上 (人)</td> <td>2,400</td> <td>2,400</td> <td>2,400</td> <td>2,400</td> <td>2,360</td> <td>2,390</td> <td>2,400</td> <td>1,110</td> </tr> <tr> <td>避難者数</td> <td>要介護3以上 (人)</td> <td>840</td> <td>8,940</td> <td>2,660</td> <td>7,610</td> <td>360</td> <td>130</td> <td>6,990</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>避難者数</td> <td>要介護3以上 (人)</td> <td>190</td> <td>2,020</td> <td>600</td> <td>1,700</td> <td>80</td> <td>30</td> <td>1,360</td> <td>*</td> </tr> <tr> <td>エレベータ停止台数 (台)</td> <td>260</td> <td>440</td> <td>320</td> <td>420</td> <td>190</td> <td>190</td> <td>410</td> <td>160</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">ライフライン</td> <td>電力 停電軒数 (軒)</td> <td>7,310</td> <td>108,710</td> <td>27,280</td> <td>91,070</td> <td>1,460</td> <td>410</td> <td>64,220</td> <td>*</td> </tr> <tr> <td>LPガス 供給停止軒数 (軒)</td> <td>0</td> <td>39,160</td> <td>16,660</td> <td>36,410</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>40,960</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>LPガス 供給支障数 (本)</td> <td>120</td> <td>1,370</td> <td>730</td> <td>1,100</td> <td>*</td> <td>*</td> <td>810</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>上水道 断水人口(直後) (人)</td> <td>8,080</td> <td>79,160</td> <td>23,930</td> <td>68,210</td> <td>1,160</td> <td>340</td> <td>64,710</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>下水道 機能支障人口 (人)</td> <td>1,370</td> <td>9,940</td> <td>3,120</td> <td>7,660</td> <td>660</td> <td>710</td> <td>4,040</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>通信 不通回線数 (回線)</td> <td>6,640</td> <td>182,620</td> <td>19,760</td> <td>99,170</td> <td>1,060</td> <td>330</td> <td>67,010</td> <td>*</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">避難者数</td> <td>1日後 (人)</td> <td>16,740</td> <td>167,400</td> <td>49,960</td> <td>140,690</td> <td>6,630</td> <td>2,440</td> <td>112,260</td> <td>460</td> </tr> <tr> <td>1ヶ月後 (人)</td> <td>14,830</td> <td>146,770</td> <td>31,760</td> <td>96,990</td> <td>6,030</td> <td>1,900</td> <td>71,280</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">帰宅困難者数</td> <td>直後 (人)</td> <td>17,410</td> <td>17,410</td> <td>17,410</td> <td>17,410</td> <td>17,410</td> <td>17,410</td> <td>17,410</td> <td>17,410</td> </tr> <tr> <td>2日後 (人)</td> <td>0</td> <td>17,320</td> <td>0</td> <td>17,130</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3,280</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>震災廃棄物 (トン)</td> <td>61</td> <td>786</td> <td>134</td> <td>440</td> <td>26</td> <td>8</td> <td>324</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ おおむね被害が最大となる18時の想定結果。ただし、焼失回線数は平日12時の想定。 ※ 建物被害の全壊・半壊棟数は、焼失棟数とのダブルカウントを処理した値である。 ※ 「*」は10未満の数値を表し、0.6未満は「0」と表記。 ※ 各頁の数値は1の位を四捨五入している。</p>	項目	想定地震	東海地震	向陽東地震	神奈川・国府津-松田断層帯の地震	(参考) 向陽東地震と神奈川-松田断層帯の連動地震	三浦半島断層群の地震	東京湾北部地震	神奈川県西部地震	神奈川県東部地震	マグニチュード		8.0	7.9	7.6	7.9	7.2	7.3	7.0	7.0	人的被害	死者数 (人)	*	1,160	160	630	*	*	160	0	負傷者数 (人)	660	28,080	1,860	11,600	230	100	6,660	10	うち重症者数 (人)	80	8,020	300	2,670	20	*	1,380	*	建物被害									全壊棟数 (棟)	1,770	38,840	6,060	23,910	400	100	17,120	*	半壊棟数 (棟)	7,920	12,000	12,160	16,670	3,930	1,300	16,610	20	火災被害									出火件数 (件)	*	120	10	70	*	*	30	0	焼失棟数 (棟)	130	7,630	660	4,370	70	60	1,740	*	自力脱出困難者数 (人)	230	8,200	800	4,210	60	10	2,790	0	災害時要援護者	要配慮者									避難者数	高齢者	1,900	10,600	10,280	10,600	60	140	10,440	0	要介護3以上 (人)	430	2,400	2,920	2,400	10	30	2,360	0	避難者数	高齢者	10,600	10,600	10,600	10,600	10,380	10,660	10,600	4,910	要介護3以上 (人)	2,400	2,400	2,400	2,400	2,360	2,390	2,400	1,110	避難者数	要介護3以上 (人)	840	8,940	2,660	7,610	360	130	6,990	20	避難者数	要介護3以上 (人)	190	2,020	600	1,700	80	30	1,360	*	エレベータ停止台数 (台)	260	440	320	420	190	190	410	160	ライフライン	電力 停電軒数 (軒)	7,310	108,710	27,280	91,070	1,460	410	64,220	*	LPガス 供給停止軒数 (軒)	0	39,160	16,660	36,410	0	0	40,960	0	LPガス 供給支障数 (本)	120	1,370	730	1,100	*	*	810	0	上水道 断水人口(直後) (人)	8,080	79,160	23,930	68,210	1,160	340	64,710	0	下水道 機能支障人口 (人)	1,370	9,940	3,120	7,660	660	710	4,040	60	通信 不通回線数 (回線)	6,640	182,620	19,760	99,170	1,060	330	67,010	*	避難者数	1日後 (人)	16,740	167,400	49,960	140,690	6,630	2,440	112,260	460	1ヶ月後 (人)	14,830	146,770	31,760	96,990	6,030	1,900	71,280	30	帰宅困難者数	直後 (人)	17,410	17,410	17,410	17,410	17,410	17,410	17,410	17,410	2日後 (人)	0	17,320	0	17,130	0	0	3,280	0	震災廃棄物 (トン)	61	786	134	440	26	8	324	0
項目	想定	東海地震	大正型関東地震	(参考) 元禄型関東地震と国府津-松田断層帯の連動地震	三浦半島断層群の地震	都心南部直下地震	神奈川県西部地震	南海トラフ巨大地震	(参考) 元禄型関東地震	(参考) 相模トラフ沿いの最大クラスの地震	(参考) 慶長型地震	(参考) 明応型地震																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
マグニチュード		8.0	8.2	8.3	7.0	7.3	6.7	9.0	8.5	8.7	8.5	8.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
人的被害	死者数 (人)	*	990		0	*	160	10	990	1,330																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	死者数(津波による) (人)	*	800	1,730	-	-	70	*	1,410	830	70	*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	負傷者数 (人)	240	8,000	50	0	250	2,560	390	7,950	10,090	*	*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	うち重症者数 (人)	*	550	*	0	*	110	10	550	750	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
建物被害	全壊棟数 (棟)	90	22,720		0	30	3,860	200	22,890	28,480																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	半壊棟数 (棟)	1,080	16,030		0	890	11,310	2,050	15,960	14,090																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
建物被害(津波)	全壊棟数 (棟)	20	410	810	0	-	40	30	680	560	330	20																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	半壊棟数 (棟)	270	410	380	0	-	230	300	320	350	460	200																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
火災被害	出火件数 (件)	0	80		0	*	10	*	80	100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	焼失棟数 (棟)	0	4,480		0	0	710	0	4,480	6,780																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
自力脱出困難者数 (人)	0	3,360		0	0	250	*	3,360	5,340																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
要配慮者	避難者数	高齢者	260	12,640		0	130	4,490	420	12,670	14,210																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	要介護3以上 (人)	70	3,530		0	40	1,250	120	3,540	3,970																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
エレベータ停止台数 (台)		20	180		0	20	170	20	180	180																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
ライフライン	電力 停電軒数 (軒)	152,030	152,030		0	40	152,030	152,030	152,030	152,030																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	LPガス 供給停止軒数 (軒)	0	35,690		0	0	35,690	0	35,690	35,690																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	LPガス 供給支障数 (本)	0	580		0	0	440	0	580	930																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	上水道 断水人口(直後) (人)	1,390	169,390		0	570	60,280	4,710	169,390	180,820																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	下水道 機能支障人口 (人)	2,730	18,700		220	2,880	7,760	3,250	18,700	25,270																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
通信 不通回線数 (回線)	69,100	70,080		0	20	69,240	69,120	70,110	70,420																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
避難者数	1日後 (人)	2,360	116,460		0	1,220	41,340	3,850	116,720	130,950																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	1ヶ月後 (人)	1,740	88,100		0	1,220	25,440	3,210	88,530	116,170																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
帰宅困難者数	直後 (人)	14,520	14,520		14,520	14,520	14,520	14,520	14,520	14,520																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	2日後 (人)	0	14,520		0	0	14,520	0	14,520	14,520																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
震災廃棄物 (トン)	5	465		0	3	106	10	467	575																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
項目	想定地震	東海地震	向陽東地震	神奈川・国府津-松田断層帯の地震	(参考) 向陽東地震と神奈川-松田断層帯の連動地震	三浦半島断層群の地震	東京湾北部地震	神奈川県西部地震	神奈川県東部地震																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
マグニチュード		8.0	7.9	7.6	7.9	7.2	7.3	7.0	7.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
人的被害	死者数 (人)	*	1,160	160	630	*	*	160	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	負傷者数 (人)	660	28,080	1,860	11,600	230	100	6,660	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	うち重症者数 (人)	80	8,020	300	2,670	20	*	1,380	*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	建物被害																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
全壊棟数 (棟)	1,770	38,840	6,060	23,910	400	100	17,120	*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
半壊棟数 (棟)	7,920	12,000	12,160	16,670	3,930	1,300	16,610	20																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
火災被害																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
出火件数 (件)	*	120	10	70	*	*	30	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
焼失棟数 (棟)	130	7,630	660	4,370	70	60	1,740	*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
自力脱出困難者数 (人)	230	8,200	800	4,210	60	10	2,790	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
災害時要援護者	要配慮者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	避難者数	高齢者	1,900	10,600	10,280	10,600	60	140	10,440	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	要介護3以上 (人)	430	2,400	2,920	2,400	10	30	2,360	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	避難者数	高齢者	10,600	10,600	10,600	10,600	10,380	10,660	10,600	4,910																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
要介護3以上 (人)	2,400	2,400	2,400	2,400	2,360	2,390	2,400	1,110																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
避難者数	要介護3以上 (人)	840	8,940	2,660	7,610	360	130	6,990	20																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
避難者数	要介護3以上 (人)	190	2,020	600	1,700	80	30	1,360	*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
エレベータ停止台数 (台)	260	440	320	420	190	190	410	160																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ライフライン	電力 停電軒数 (軒)	7,310	108,710	27,280	91,070	1,460	410	64,220	*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	LPガス 供給停止軒数 (軒)	0	39,160	16,660	36,410	0	0	40,960	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	LPガス 供給支障数 (本)	120	1,370	730	1,100	*	*	810	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	上水道 断水人口(直後) (人)	8,080	79,160	23,930	68,210	1,160	340	64,710	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	下水道 機能支障人口 (人)	1,370	9,940	3,120	7,660	660	710	4,040	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
通信 不通回線数 (回線)	6,640	182,620	19,760	99,170	1,060	330	67,010	*																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
避難者数	1日後 (人)	16,740	167,400	49,960	140,690	6,630	2,440	112,260	460																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	1ヶ月後 (人)	14,830	146,770	31,760	96,990	6,030	1,900	71,280	30																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
帰宅困難者数	直後 (人)	17,410	17,410	17,410	17,410	17,410	17,410	17,410	17,410																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	2日後 (人)	0	17,320	0	17,130	0	0	3,280	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
震災廃棄物 (トン)	61	786	134	440	26	8	324	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											

頁	改正後	改正前																																																																																																
地震 1-11	<p align="center"><u>長型地震、明応型地震については津波想定のみ</u></p> <p align="center"><u>出典：神奈川県地震被害想定調査報告書，平成 27 年 3 月</u></p>																																																																																																	
地震 1-12	<p>第3 津波による被害想定結果</p> <p>1 津波による被害</p> <p>県の地震被害想定調査結果から津波による被害を抜粋し、次に示します。</p> <p align="center">表 市内の津波による被害</p> <p align="right">(冬18時)</p> <table border="1" data-bbox="327 735 1084 991"> <thead> <tr> <th colspan="3">想定地震</th> <th>東海地震</th> <th>大正型関東地震</th> <th>(参考) 元禄型関東地震と国府津-松田新層帯の連動地震</th> <th>三浦半島新層帯の地震</th> <th>都心南部直下地震</th> <th>神奈川県西部地震</th> <th>南海トラフ巨大地震</th> <th>(参考) 元禄型関東地震</th> <th>(参考) 相模トラフ沿いの島大クラスの地震</th> <th>(参考) 慶長型地震</th> <th>(参考) 明応型地震</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">津波被害</td> <td>人的被害</td> <td>死者数 (人)</td> <td>*</td> <td>800</td> <td>1,730</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>70</td> <td>*</td> <td>1,410</td> <td>830</td> <td>70</td> <td>*</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">建物被害</td> <td>全壊棟数 (棟)</td> <td>20</td> <td>410</td> <td>810</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>40</td> <td>30</td> <td>680</td> <td>560</td> <td>330</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>半壊棟数 (棟)</td> <td>270</td> <td>410</td> <td>380</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>230</td> <td>300</td> <td>320</td> <td>350</td> <td>460</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ * =わずか (0.5 以上 10 未満)、0=0.5 未満</p> <p align="center">出典：神奈川県地震被害想定調査報告書，平成 27 年 3 月</p>	想定地震			東海地震	大正型関東地震	(参考) 元禄型関東地震と国府津-松田新層帯の連動地震	三浦半島新層帯の地震	都心南部直下地震	神奈川県西部地震	南海トラフ巨大地震	(参考) 元禄型関東地震	(参考) 相模トラフ沿いの島大クラスの地震	(参考) 慶長型地震	(参考) 明応型地震	津波被害	人的被害	死者数 (人)	*	800	1,730	-	-	70	*	1,410	830	70	*	建物被害	全壊棟数 (棟)	20	410	810	0	-	40	30	680	560	330	20	半壊棟数 (棟)	270	410	380	0	-	230	300	320	350	460	200	<p>第3 津波による被害想定結果</p> <p>1 津波による被害</p> <p>県の地震被害想定調査結果から津波による被害を抜粋し、次に示します。</p> <p align="center">表 市内の津波による被害</p> <p align="right">(冬18時)</p> <table border="1" data-bbox="1128 719 1951 959"> <thead> <tr> <th colspan="2">想定地震</th> <th>東海地震</th> <th>南関東地震</th> <th>神郷・国府津-松田新層帯の地震</th> <th>(参考) 元禄型関東地震と神郷・国府津-松田新層帯の連動地震</th> <th>三浦半島新層帯の地震</th> <th>東京湾北部地震</th> <th>神奈川県西部地震</th> <th>神奈川県東部地震</th> <th>(参考) 元禄型関東地震</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">津波被害</td> <td>人的被害</td> <td>死者数 (人)</td> <td>0</td> <td>140</td> <td>140</td> <td>330</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>30</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">建物被害</td> <td>全壊棟数 (棟)</td> <td>0</td> <td>40</td> <td>100</td> <td>180</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>*</td> <td>0</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>半壊棟数 (棟)</td> <td>0</td> <td>70</td> <td>50</td> <td>70</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>30</td> <td>0</td> <td>70</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 「*」は10未満の数値を表し、0.5未満は「0」と表記。 ※ 各欄の数値は1の位を四捨五入している。 ※ 元禄型関東地震については、津波による人的被害は想定されていない。</p> <p align="center">出典：神奈川県地震被害想定調査報告書，平成 21 年 3 月</p>	想定地震		東海地震	南関東地震	神郷・国府津-松田新層帯の地震	(参考) 元禄型関東地震と神郷・国府津-松田新層帯の連動地震	三浦半島新層帯の地震	東京湾北部地震	神奈川県西部地震	神奈川県東部地震	(参考) 元禄型関東地震	津波被害	人的被害	死者数 (人)	0	140	140	330	0	0	30	0	建物被害	全壊棟数 (棟)	0	40	100	180	0	0	*	0	40	半壊棟数 (棟)	0	70	50	70	0	0	30	0	70
想定地震			東海地震	大正型関東地震	(参考) 元禄型関東地震と国府津-松田新層帯の連動地震	三浦半島新層帯の地震	都心南部直下地震	神奈川県西部地震	南海トラフ巨大地震	(参考) 元禄型関東地震	(参考) 相模トラフ沿いの島大クラスの地震	(参考) 慶長型地震	(参考) 明応型地震																																																																																					
津波被害	人的被害	死者数 (人)	*	800	1,730	-	-	70	*	1,410	830	70	*																																																																																					
	建物被害	全壊棟数 (棟)	20	410	810	0	-	40	30	680	560	330	20																																																																																					
		半壊棟数 (棟)	270	410	380	0	-	230	300	320	350	460	200																																																																																					
想定地震		東海地震	南関東地震	神郷・国府津-松田新層帯の地震	(参考) 元禄型関東地震と神郷・国府津-松田新層帯の連動地震	三浦半島新層帯の地震	東京湾北部地震	神奈川県西部地震	神奈川県東部地震	(参考) 元禄型関東地震																																																																																								
津波被害	人的被害	死者数 (人)	0	140	140	330	0	0	30	0																																																																																								
	建物被害	全壊棟数 (棟)	0	40	100	180	0	0	*	0	40																																																																																							
		半壊棟数 (棟)	0	70	50	70	0	0	30	0	70																																																																																							

頁	改正後	改正前																																																																		
地震 1-12	<p>2 市域における最大津波高</p> <p>市域における最大津波高について、県の津波浸水予測図から抜粋し、次に示します。</p> <table border="1" data-bbox="322 427 1088 647"> <thead> <tr> <th>想定地震</th> <th>東海地震</th> <th>大正型関東地震</th> <th>(※)元禄型関東地震と国府津-松田断層帯の連動地震</th> <th>三浦半島断層帯の地震</th> <th>都心南側直下地震</th> <th>神奈川県西部地震</th> <th>南海トラフ巨大地震</th> <th>(※)元禄型関東地震</th> <th>(※)相模トラフ沿いの最大クラスの地震</th> <th>(※)慶長型地震</th> <th>(※)明化型地震</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>項目</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>市域における最大津波高</td> <td>1.7m (早川) (江之浦)</td> <td>6.1m (早川)</td> <td>8.5m (横須川)</td> <td></td> <td></td> <td>4.2m (江之浦)</td> <td>4.0m (早川)</td> <td>6.5m (横須川)</td> <td>11.9m (国府津)</td> <td>6.0m (江之浦)</td> <td>2.7m (米神)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 海岸保全区域等以外のかげ地等を除く</p> <p>出典：<u>神奈川県津波浸水予測図</u>，平成<u>27</u>年<u>2</u>月</p>	想定地震	東海地震	大正型関東地震	(※)元禄型関東地震と国府津-松田断層帯の連動地震	三浦半島断層帯の地震	都心南側直下地震	神奈川県西部地震	南海トラフ巨大地震	(※)元禄型関東地震	(※)相模トラフ沿いの最大クラスの地震	(※)慶長型地震	(※)明化型地震	項目												市域における最大津波高	1.7m (早川) (江之浦)	6.1m (早川)	8.5m (横須川)			4.2m (江之浦)	4.0m (早川)	6.5m (横須川)	11.9m (国府津)	6.0m (江之浦)	2.7m (米神)	<p>2 市域における最大津波高</p> <p>市域における最大津波高について、県の津波浸水予測図から抜粋し、次に示します。</p> <table border="1" data-bbox="1178 421 1901 628"> <thead> <tr> <th>想定地震</th> <th>慶長型地震</th> <th>明化型地震</th> <th>元禄型関東地震と相模・国府津-松田断層帯の連動地震</th> <th>元禄型関東地震</th> <th>房総半島南東沖地震</th> <th>南関東地震</th> <th>神奈川県西部地震</th> <th>神縄・国府津-松田断層帯地震</th> <th>東海地震</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>想定項目</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>市域における最大津波高</td> <td>483cm</td> <td>356cm</td> <td>633cm</td> <td>424cm</td> <td>346cm</td> <td>428cm</td> <td>414cm</td> <td>606cm</td> <td>172cm</td> </tr> </tbody> </table> <p>出典：<u>神奈川県地震被害想定調査報告書</u>，平成<u>21</u>年<u>3</u>月</p>	想定地震	慶長型地震	明化型地震	元禄型関東地震と相模・国府津-松田断層帯の連動地震	元禄型関東地震	房総半島南東沖地震	南関東地震	神奈川県西部地震	神縄・国府津-松田断層帯地震	東海地震	想定項目										市域における最大津波高	483cm	356cm	633cm	424cm	346cm	428cm	414cm	606cm	172cm
想定地震	東海地震	大正型関東地震	(※)元禄型関東地震と国府津-松田断層帯の連動地震	三浦半島断層帯の地震	都心南側直下地震	神奈川県西部地震	南海トラフ巨大地震	(※)元禄型関東地震	(※)相模トラフ沿いの最大クラスの地震	(※)慶長型地震	(※)明化型地震																																																									
項目																																																																				
市域における最大津波高	1.7m (早川) (江之浦)	6.1m (早川)	8.5m (横須川)			4.2m (江之浦)	4.0m (早川)	6.5m (横須川)	11.9m (国府津)	6.0m (江之浦)	2.7m (米神)																																																									
想定地震	慶長型地震	明化型地震	元禄型関東地震と相模・国府津-松田断層帯の連動地震	元禄型関東地震	房総半島南東沖地震	南関東地震	神奈川県西部地震	神縄・国府津-松田断層帯地震	東海地震																																																											
想定項目																																																																				
市域における最大津波高	483cm	356cm	633cm	424cm	346cm	428cm	414cm	606cm	172cm																																																											

第1章 地震災害対策の計画的な推進

第4節 地震災害対策計画策定のための条件

頁	改正後	改正前						
地震 1-14	(略)	(略)						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%; text-align: center;">目標</th> <th style="text-align: center;">対象とする想定地震</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="vertical-align: top;"> 短期的目標 (5 か年以内) </td> <td> 東海地震 神奈川県西部地震 南海トラフ巨大地震 都心南部直下地震 (首都直下地震) </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> 長期的目標 (5 か年超) </td> <td> 東海地震 大正型関東地震 南海トラフ巨大地震 都心南部直下地震 (首都直下地震) </td> </tr> </tbody> </table>		目標	対象とする想定地震	短期的目標 (5 か年以内)	東海地震 神奈川県西部地震 南海トラフ巨大地震 都心南部直下地震 (首都直下地震)	長期的目標 (5 か年超)	東海地震 大正型関東地震 南海トラフ巨大地震 都心南部直下地震 (首都直下地震)
	目標		対象とする想定地震					
短期的目標 (5 か年以内)	東海地震 神奈川県西部地震 南海トラフ巨大地震 都心南部直下地震 (首都直下地震)							
長期的目標 (5 か年超)	東海地震 大正型関東地震 南海トラフ巨大地震 都心南部直下地震 (首都直下地震)							
第1～第2 (略)	第1～第2 (略)							

第1章 地震災害対策の計画的な推進

第5節 計画の推進主体とその役割

頁	改正後	改正前
地震 1-15	第1～第3 (略)	第1～第3 (略)
地震 1-18	第4 防災関係機関の処理すべき事務又は業務の大綱 1～2 (略)	第4 防災関係機関の処理すべき事務又は業務の大綱 1～2 (略)
地震 1-19	3 指定地方行政機関 (1)～(3) (略) (4) 関東農政局 (<u>神奈川支局</u>) ア (略) (5)～(13) (略)	3 指定地方行政機関 (1)～(3) (略) (4) 関東農政局 (<u>横浜地域センター</u>) ア (略) (5)～(13) (略)
地震 1-22	4 指定公共機関 (1)～(9) (略) (10) 東京電力 <u>パワーグリッド</u> (株) (小田原支社) ア～ウ (略) (11)～(12) (略) 5～7 (略)	4 指定公共機関 (1)～(9) (略) (10) 東京電力(株) (小田原支社) ア～ウ (略) (11)～(12) (略) 5～7 (略)

第2章 都市の安全対策の向上

第4節 津波対策

頁	改正後	改正前
地震 2-5	(略)	(略)
	第1～第4 (略)	第1～第4 (略)
	第5 避難対策	第5 避難対策
	1 (略)	1 (略)
地震 2-7	2 避難体制の整備 (略) 〈津波避難指示等の市民への伝達方法〉	2 避難体制の整備 (略) 〈津波避難指示等の市民への伝達方法〉
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災行政無線 ・ サイレン・半鐘 ・ 広報車 ・ 市ホームページ ・ 防災メール ・ テレビ神奈川データ放送 ・ J:COM チャンネル小田原データ放送 ・ FMおだわら ・ <u>緊急速報メール</u> 等 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災行政無線 ・ サイレン・半鐘 ・ 広報車 ・ 市ホームページ ・ 防災メール ・ テレビ神奈川データ放送 ・ J:COM チャンネル小田原データ放送 ・ FMおだわら ・ <u>エリアメール</u> 等 </div>
	(略)	(略)

第2章 都市の安全性の向上

第5節 崖崩れ対策等の推進 土砂災害対策

頁	改正後	改正前
地震 2-10	<p><u>市域内には、土砂災害の自然現象のなかで、土石流と急傾斜地の崩壊のおそれがある箇所が存在するため、土砂災害のおそれのある箇所を市民へ周知するとともに、関係機関と密接な連絡を保ち、土砂災害に対する意識の高揚を図り、被害の未然防止及び軽減のための予防対策を推進します。</u></p> <p><u>第1 土砂災害防止に向けた取り組み</u></p> <p><u>1 砂防法に基づく取り組み</u> <u>県は、「砂防法(明治30年3月30日法律第29号)」に基づき、堰堤などの整備を推進し、土石流による被害の軽減に努めます。</u></p> <p><u>2 急傾斜地法に基づく取り組み</u> 「急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律(昭和44年法律第57号)」第3条第1項による「急傾斜地崩壊危険区域」として知事の指定を受けた区域においては、県が事業主体となり急傾斜地崩壊防止工事を実施するとともに、切土や伐採等で急傾斜地の崩壊が助長され、又は誘発されるおそれのある行為を制限し、<u>がけ崩れによる被害の軽減に努めます。</u></p>	<p>市は、豪雨又は地震による崖崩れ等により被害が予想される危険区域を把握するとともに、その情報を市民に的確に伝え、市民と行政が協力して土砂災害を回避するための安全な土地利用を促進します。また、土地所有者等には早期避難を呼びかけ、保安措置等の指導を行うとともに、関係機関と密接な連絡を保ち、土砂災害の未然防止及び被害軽減のための予防対策を推進します。</p> <p>第1 危険箇所の調査把握</p> <p>1 崖崩れ等のおそれのある箇所の調査把握 地震や大雨による崖崩れ、土石流等により人家に被害を及ぼすおそれのある箇所や今後新規の住宅立地等が見込まれる区域に被害を及ぼすおそれのある箇所を、県との連携も含め調査・把握するとともに、関係する土地所有者等に対し、その安全対策について指導・助言をします。</p> <p>2 急傾斜地崩壊危険区域の対策 「急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律(昭和44年法律第57号)」第3条第1項による「急傾斜地崩壊危険区域」として知事の指定を受けた区域においては、県が事業主体となり急傾斜地崩壊防止工事を実施するとともに切土や伐採等で、急傾斜地の</p>

頁	改正後	改正前
地震 2-10	<p><u>3 土砂災害防止法に基づく取り組み</u></p> <p><u>市は、県が「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律（平成12年5月8日法律第57条）」に基づき指定した土砂災害警戒区域等について、ハザードマップによる周知、警戒避難体制の整備、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制、建築物の移転勧告を図り、土砂災害による被害の軽減に努めます。</u></p> <p>対象となる土砂災害のうち急傾斜地の崩壊については、傾斜度が30°以上で高さが5m以上の区域、急傾斜地の上端から水平距離が10m以内の区域、急傾斜地の下端から急傾斜地の高さの2倍以内の区域、土石流については、県の調査において溪床勾配が2～3°（火山砂防地域（酒匂川、狩川より西側の地域）が2°、その他の地域が3°）以上の谷地形を呈する溪流を対象とします。</p> <p>第2 警戒避難体制の整備</p> <p><u>1 土砂災害に関する情報の収集及び伝達</u></p> <p>大雨による土砂災害発生の危険度が高まり、より厳重な警戒が必要な場合に、市の防災活動や住民の避難行動を支援するために、<u>県と気象庁が共同で発表する土砂災害警戒情報のほかに、パトロールや市民からの通報等を収集し、必要に応じて避難準備情報、避難勧告、避難指示を発令します。</u></p>	<p>崩壊が助長され、又は誘発されたおそれのある行為を制限します。</p> <p>3 土砂災害防止対策</p> <p>土砂災害のおそれがあり、又は建築物に損壊が生じ、市民に著しい危害が生じるおそれのある区域については、「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律（平成12年法律第57号）」による土砂災害のおそれのある区域の危険性の周知、警戒避難体制の整備、住宅等の新規立地許可制の導入、建築物の構造規制等ソフト対策を推進します。</p> <p>対象となる土砂災害のうち急傾斜地の崩壊については、傾斜度が30°以上で高さが5m以上の区域、急傾斜地の上端から水平距離が10m以内の区域、急傾斜地の下端から急傾斜地の高さの2倍以内の区域、土石流については、県の調査において溪床勾配が2～3°（火山砂防地域（酒匂川、狩川より西側の地域）が2度、その他の地域が3°）以上の谷地形を呈する溪流を対象とします。</p> <p>第2 警戒避難体制の整備</p> <p>1 警戒避難体制の整備</p> <p>人命安全の確保を図るため、土砂災害の生じるおそれのある区域や土砂災害警戒情報等について関係市民への周知と警戒避難体制の確立を図り、異常降雨時における防災体制の万全を期します。</p> <p>市は、県が指定した「土砂災害警戒区域図及び土砂災害特別警戒区域図」をもとに土砂災害ハザードマップを作成、配付し、円</p>

頁	改正後	改正前
地震 2-10	<p><u>避難情報等は防災行政無線等により、迅速かつ正確に市民に伝達します。</u></p> <p><u>2 避難施設と避難経路</u></p> <p>市は、県が指定した土砂災害警戒区域等をもとに土砂災害ハザードマップを作成、配付し、避難施設の周知を図るとともに、<u>避難経路の検討を促し、土砂災害に対する意識の高揚を図ります。</u></p> <p><u>3 防災知識の普及徹底</u></p> <p><u>土砂災害警戒区域等の市民に対して、土砂災害の予防及び応急対策に関する知識の普及を図ります。</u>また、災害の予兆現象に関する情報は、市民と情報の共有に努め、避難行動の迅速化を図ります。</p>	<p>滑かつ迅速な避難について周知するとともに、避難経路の検討や訓練等を通じて、土砂災害に対する意識の高揚を図ります。</p> <p>2 土砂災害警戒情報の伝達</p> <p>土砂災害警戒情報は、大雨による土砂災害発生の危険度が高まり、より嚴重な警戒が必要な場合に、市町村の防災活動や住民の避難行動を支援するために、県と横浜地方気象台が共同で発表する防災情報です。</p> <p>市域に対して発表された場合に備え、警戒避難体制、パトロール、地域住民及び防災関係機関への情報伝達体制等の整備に努めます。</p> <p>3 避難措置</p> <p>土砂災害の発生するおそれのある場合、又は急傾斜地が崩壊し、その被害を拡大して人命に危険を及ぼすと予想される場合は、必要に応じて避難準備情報、避難勧告又は指示を発令し、被害の未然防止を図ります。</p> <p>4 避難情報の市民への伝達</p> <p>避難情報等は、防災行政無線等の情報伝達手段により、迅速かつ正確に市民に伝達し、周知されるよう体制の整備に努めます。また、その際、要配慮者には十分配慮します。</p> <p>また、異常発生時には、市民自らの確に通報・避難ができる体</p>

頁	改正後	改正前
地震 2-11		<p>制をとるよう指導します。</p> <p>第3 防災知識の普及徹底 土砂災害の特殊性から特に危険区域の市民に対して、土砂災害の予防及び応急対策に関する知識の普及を図ります。 また、災害の予兆現象に関する情報は、市民と情報の共有化に努め、避難行動の迅速化を図ります。</p> <p>第4 要配慮者利用施設等の土砂災害防止対策 市は、要配慮者利用施設等を土砂災害から守るために、施設の管理者に対して、県と協力して、危険箇所及び危険区域、避難場所、警戒避難基準等の情報を提供し、警戒・避難体制の確立等の防災体制の整備に努めるよう指導します。</p> <p>1 土砂災害警戒区域等内における要配慮者利用施設 市は、土砂災害警戒区域等内の要配慮者が使用する施設を把握し、土砂災害警戒情報等の情報及びその他避難情報等の伝達体制を整備します。</p>

第2章 都市の安全性の向上

第6節 ライフラインの安全対策

頁	改正後	改正前
地震 2-12	<p data-bbox="696 363 748 395">(略)</p> <p data-bbox="318 459 456 491">第1～第2</p> <p data-bbox="696 459 748 491">(略)</p> <p data-bbox="318 555 456 587">第3 電気</p> <p data-bbox="318 603 1122 683">東京電力<u>パワーグリッド</u>(株)では、災害に強い電力設備づくりとして、送電系統の二重三重のネットワーク化を進めています。</p> <p data-bbox="318 699 1122 922">事業者は、液状化にも配慮した耐震化の推進を図るとともに、共同溝の整備等、一層の防災性の向上に取り組みます。また、被害を最小限にとどめ、早期復旧を可能にするため、施設の多元化・分散化、管路の多重化等を進めるとともに、被害状況の把握、復旧システムの充実強化、応急復旧資機材の整備等を進めます。</p> <p data-bbox="318 986 456 1018">第4～第5</p> <p data-bbox="696 986 748 1018">(略)</p>	<p data-bbox="1525 363 1576 395">(略)</p> <p data-bbox="1151 459 1290 491">第1～第2</p> <p data-bbox="1525 459 1576 491">(略)</p> <p data-bbox="1151 555 1290 587">第3 電気</p> <p data-bbox="1151 603 1955 683">東京電力(株)では、災害に強い電力設備づくりとして、送電系統の二重三重のネットワーク化を進めています。</p> <p data-bbox="1151 699 1955 922">事業者は、液状化にも配慮した耐震化の推進を図るとともに、共同溝の整備等、一層の防災性の向上に取り組みます。また、被害を最小限にとどめ、早期復旧を可能にするため、施設の多元化・分散化、管路の多重化等を進めるとともに、被害状況の把握、復旧システムの充実強化、応急復旧資機材の整備等を進めます。</p> <p data-bbox="1151 986 1290 1018">第4～第5</p> <p data-bbox="1525 986 1576 1018">(略)</p>

第2章 都市の安全性の向上

第7節 液状化対策

頁	改正後	改正前
地震 2-14	<p data-bbox="696 363 748 395">(略)</p> <p data-bbox="318 459 685 491">第1 液状化危険地域の分布</p> <p data-bbox="318 507 1126 635">県では、平成 <u>25</u> 年度から <u>26</u> 年度に実施した地震被害想定調査の中で、液状化の可能性を想定し、地震被害想定調査結果として広く県民に情報を提供しています。</p> <p data-bbox="696 651 748 683">(略)</p> <p data-bbox="318 746 369 778">第2</p> <p data-bbox="696 746 748 778">(略)</p>	<p data-bbox="1525 363 1576 395">(略)</p> <p data-bbox="1151 459 1518 491">第1 液状化危険地域の分布</p> <p data-bbox="1151 507 1960 635">県では、平成 <u>20</u> 年度から <u>21</u> 年度に実施した地震被害想定調査の中で、液状化の可能性を想定し、地震被害想定調査結果として広く県民に情報を提供しています。</p> <p data-bbox="1525 651 1576 683">(略)</p> <p data-bbox="1151 746 1202 778">第2</p> <p data-bbox="1525 746 1576 778">(略)</p>

第3章 災害時応急活動事前対策の充実

第13節 ライフラインの応急対策

頁	改正後	改正前
地震 3-26	<p>第1～第2 (略)</p> <p>第3 電気</p> <p>東京電力<u>パワーグリッド</u>(株)では、他電力会社との相互応援体制、各地への資材センター等への復旧用資機材の備蓄と輸送用車両、ヘリコプター、船舶や応急復旧用の発電機車、移動用変圧器車等の確保、非常災害対策要員の確保等の対策を進めています。</p> <p>また、復旧過程での二次災害の発生を防止するため、被災地域の住民に復旧状況や安全確保についての広報を徹底するとともに、市災害対策本部等との相互の情報連絡体制を整備し、連携を図りながら復旧するよう対策を進めます。</p> <p>第4～第5 (略)</p>	<p>第1～第2 (略)</p> <p>第3 電気</p> <p>東京電力(株)では、他電力会社との相互応援体制、各地への資材センター等への復旧用資機材の備蓄と輸送用車両、ヘリコプター、船舶や応急復旧用の発電機車、移動用変圧器車等の確保、非常災害対策要員の確保等の対策を進めています。</p> <p>また、復旧過程での二次災害の発生を防止するため、被災地域の住民に復旧状況や安全確保についての広報を徹底するとともに、市災害対策本部等との相互の情報連絡体制を整備し、連携を図りながら復旧するよう対策を進めます。</p> <p>第4～第5 (略)</p>

第4章 災害時の応急活動対策

第2節 救助・救急、消火及び医療救護活動

頁	改正後	改正前
地震 4-16	(略)	(略)
	第1 救助・救急、消火活動	第1 救助・救急、消火活動
	1 (略)	1 (略)
地震 4-17	2 消火活動	2 消火活動
	(略)	(略)
	(1) (略)	(1) (略)
	(2) 初動体制の確立	(2) 初動体制の確立
	(略)	(略)
	ア 消防部の措置等	ア 消防部の措置等
	(ア) 消防統括本部の開設	(ア) 消防統括本部の開設
	(略)	(略)
	(イ) 指令通信体制の確立	(イ) 指令通信体制の確立
	<u>消防指令センター</u> は、通信施設の機能試験を行い、指令、通信体制の確立にあたります。	<u>通信指令室</u> は、通信施設の機能試験を行い、指令、通信体制の確立にあたります。
	(ウ) ～ (エ) (略)	(ウ) ～ (エ) (略)
	イ 消防部隊の措置	イ 消防部隊の措置
	(ア) ～ (イ) (略)	(ア) ～ (イ) (略)

頁	改正後	改正前
地震 4-18	<p>(ウ) 通信連絡体制の確立 消防隊、救急隊、救助隊等は、<u>消防指令センター</u>の指示により通信設備の機能試験を行い、通信連絡体制の確立にあたります。</p> <p>(エ) (略)</p> <p>ウ (略)</p> <p>(3) ~ (4) (略)</p> <p>(5) 無線通信の運用 (略)</p>	<p>(ウ) 通信連絡体制の確立 消防隊、救急隊、救助隊等は、<u>通信指令室</u>の指示により通信設備の機能試験を行い、通信連絡体制の確立にあたります。</p> <p>(エ) (略)</p> <p>ウ (略)</p> <p>(3) ~ (4) (略)</p> <p>(5) 無線通信の運用 (略)</p>
地震 4-19	<p>ア (略)</p> <p>イ 無線統制 <u>消防指令センター</u>は、通信の有効活用を図るため、必要に応じて無線通信の統制を行います。</p> <p>(6) ~ (7) (略)</p> <p>3 (略)</p>	<p>ア (略)</p> <p>イ 無線統制 <u>通信指令室</u>は、通信の有効活用を図るため、必要に応じて無線通信の統制を行います。</p> <p>(6) ~ (7) (略)</p> <p>3 (略)</p>

第4章 災害時の応急活動対策

第9節 ライフラインの応急復旧対策

頁	改正後	改正前
地震 4-63	(略)	(略)
	第1～第2 (略)	第1～第2 (略)
	第3 電力施設 東京電力 <u>パワーグリッド</u> (株)は、災害により電力施設に被害があった場合は、被害状況を早期に把握し、通電火災等の二被災の発生を防止し、速やかに応急復旧を行い、電力供給施設としての機能を維持します。	第3 電力施設 東京電力(株)は、災害により電力施設に被害があった場合は、被害状況を早期に把握し、通電火災等の二被災の発生を防止し、速やかに応急復旧を行い、電力供給施設としての機能を維持します。
	1～3 (略)	1～3 (略)
	第4～第5 (略)	第4～第5 (略)

第2編 風水害対策計画

第2章 災害に強いまちづくり

第3節 治水対策

頁	改正後	改正前
風水害 2-2	<p>近年、土地利用形態が大きく変化し、本来流域の持っている補水・遊水機能の減少に伴い、都市型水害が増加しています。また、全国的には集中豪雨が増加し、公共用水域に排除することが困難な低地帯では、<u>雨水出水（内水）</u>による浸水被害が生じているため、市では予防対策の推進を図ります。</p> <p>第1、第2 (略)</p> <p>1～5 (略)</p>	<p>近年、土地利用形態が大きく変化し、本来流域の持っている補水・遊水機能の減少に伴い、都市型水害が増加しています。また、全国的には集中豪雨が増加し、公共用水域に排除することが困難な低地帯では、<u>内水</u>による浸水被害が生じているため、市では予防対策の推進を図ります。</p> <p>第1、第2 (略)</p> <p>1～5 (略)</p>
風水害 2-3	<p><u>6 浸水想定区域内における地下街等の避難体制の整備</u></p> <p><u>(1) 浸水想定区域内における地下街等</u></p> <p><u>市は、浸水想定区域内の地下街等の所有者又は管理者に対し、洪水予報、特別警戒水位（氾濫危険水位）等の水位情報及びその他避難情報等の伝達体制を整備します。</u></p> <p><u>洪水時の円滑な避難を確保する必要があると認められる地下街等の範囲については、次のとおりとします。</u></p> <p><u>ア 延べ面積が1,000㎡以上の地下街</u></p> <p><u>イ 地階の床面積の合計が5,000㎡以上の防火対象物（ただし</u></p>	<p><u>6 浸水想定区域内における要配慮者が利用する施設の避難体制の整備</u></p> <p><u>(1) 浸水想定区域内における要配慮者利用施設</u></p> <p>市は、浸水想定区域内の要配慮者が入居する施設を把握し、洪水予報、特別警戒区域（<u>避難判断水位</u>）等の水位情報及びその他避難情報等の伝達体制を整備します。</p> <p>(略)</p> <p>(2) (略)</p>

頁	改正後	改正前
風水害 2-3	<p><u>施設関係者のみが利用する施設は除く)</u> <u>ウ その他市長が必要と認めるもの。</u></p> <p><u>(2) 伝達方法</u> <u>地下街等への伝達方法は、以下のとおりとします。</u></p> <p style="text-align: center;">市 → 産業対策部 → 地下街等</p> <p><u>7 浸水想定区域内における要配慮者が利用する施設の避難体制の整備</u></p> <p>(1) 浸水想定区域内における要配慮者利用施設 市は、浸水想定区域内の要配慮者が入居する施設を把握し、洪水予報、特別警戒区域（<u>氾濫危険水位</u>）等の水位情報及びその他避難情報等の伝達体制を整備します。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>(2) 伝達方法 <u>要配慮者利用施設への伝達方法は、以下のとおりとします。</u></p> <p style="text-align: center;">市 → 福祉救援部 → 要配慮者利用施設</p> <p><u>8 浸水想定区域内における大規模工場等の浸水防止対策</u></p> <p><u>(1) 浸水想定区域内における大規模工場等</u></p>	

頁	改正後	改正前
風水害 2-3	<p><u>市は、浸水想定区域内の大規模工場等の所有者又は管理者に対し、洪水予報、特別警戒水位（氾濫危険水位）等の水位情報及びその他避難情報等の伝達体制を整備します。</u></p> <p><u>洪水時における浸水防止のための措置を行う必要がある大規模工場等の用途及び規模は、次のとおりとします。</u></p> <p><u>ア 用途 工場、作業場及び倉庫</u></p> <p><u>イ 規模延べ面積が10,000平方メートル以上</u></p> <p><u>※ 小田原市地域防災計画に定める大規模な工場その他の施設の用途及び規模を定める条例による</u></p> <p><u>(2) 伝達方法</u></p> <p><u>大規模工場等への伝達方法は、以下のとおりとします。</u></p> <p style="text-align: center;"><u>市</u> → <u>産業対策部</u> → <u>大規模工場等</u></p>	

第2章 災害に強いまちづくり

第7節 高潮対策

頁	改正後	改正前
風水害 2-7	第1 (略)	第1 (略)
風水害 2-9	<p>第2 高潮対策の推進</p> <p>横浜地方気象台では、高潮に注意・警戒が必要な時間帯を、可能な限り日時を明示して提供するとともに、高潮の程度を表現する際には、従来からの県内における東京湾平均海面上の予想だけでなく、過去の観測記録を示す等、きめ細かい高潮の予測情報を提供しています。</p> <p>市は、高潮や高波による被害が予想される場合は、市民や漁業関係者に対して避難体制の万全を期するとともに、防潮堤及び防波施設等の整備を県とともに推進します。</p>	<p>第2 高潮対策の推進</p> <p><u>現在、小田原漁港海岸（御幸の浜海岸周辺）で浸食防止対策として、人工リーフの整備を県で進めています。</u></p> <p><u>また、横浜地方気象台では、高潮に注意・警戒が必要な時間帯を、可能な限り日時を明示して提供するとともに、高潮の程度を表現する際には、従来からの県内における東京湾平均海面上の予想だけでなく、過去の観測記録を示す等、きめ細かい高潮の予測情報を提供しています。</u></p> <p>市は、高潮や高波による被害が予想される場合は、市民や漁業関係者に対して避難体制の万全を期するとともに、防潮堤及び防波施設等の整備を県とともに推進します。</p>

第2章 災害に強いまちづくり

第10節 ~~崩壊危険地等の災害防止~~ 土砂災害対策

頁	改正後	改正前
風水害 2-12	<p><u>第1 土砂災害防止に向けた取り組み</u></p> <p><u>第1編 地震災害対策計画 第2章第5節「第1 土砂災害防止に向けた取り組み」を準用します。</u></p> <p><u>第2 警戒避難体制の整備</u></p> <p><u>第1編 地震災害対策計画 第2章第5節「第2 警戒避難体制の整備」を準用します。</u></p> <p><u>第3 要配慮者利用施設等の土砂災害防止対策</u></p> <p><u>市は、要配慮者利用施設等を土砂災害から守るために、施設の管理者に対して、県と協力して、危険箇所及び危険区域、避難場所、警戒避難基準等の情報を提供し、警戒・避難体制の確立等の防災体制の整備に努めるよう指導します。</u></p> <p><u>1 土砂災害警戒区域等内における要配慮者利用施設</u></p> <p><u>市は、土砂災害警戒区域等内の要配慮者が使用する施設を把握し、土砂災害警戒情報等の情報及びその他避難情報等の伝達体制を整備します。</u></p>	<p><u>第1編 地震災害対策計画 第2章「第5節 崖崩れ対策等の推進」を準用します。</u></p>

第2章 災害に強いまちづくり

第1.3節 建築物の安全確保

頁	改正後	改正前
風水害 2-14	<p>強風等による建築物の外装等の剥離や、落下により通行人等に危害を及ぼす場合もあります。</p> <p>また、近年、1時間あたり100mmを超す集中豪雨が増加し、<u>雨水出水（内水）</u>による浸水で住宅やビルの地下施設等に大きな被害が生じており、これらの浸水対策が必要となっています。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>第1～第3 (略)</p>	<p>強風等による建築物の外装等の剥離や、落下により通行人等に危害を及ぼす場合もあります。</p> <p>また、近年、1時間あたり100mmを超す集中豪雨が増加し、<u>内水氾濫</u>による浸水で住宅やビルの地下施設等に大きな被害が生じており、これらの浸水対策が必要となっています。</p> <p style="text-align: center;">(略)</p> <p>第1～第3 (略)</p>

第4章 災害時の応急活動対策

第2節 水防対策

頁	改正後	改正前
風水害 4-9	(略)	(略)
	第1～第2 (略)	第1～2 (略)
風水害 4-11	第3 水防活動 1 (略) 2 水防活動の開始基準 水防活動を開始する基準は、おおむね次のとおりです。 <水防活動の開始基準> <div data-bbox="338 823 1115 959" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 1 水路等の<u>雨水出水</u> (内水) のおそれがあるとき。 2～7 (略) </div> 3～5 (略) 第4 (略)	第3 水防活動 1 (略) 2 水防活動の開始基準 水防活動を開始する基準は、おおむね次のとおりです。 <水防活動の開始基準> <div data-bbox="1173 823 1951 959" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 1 水路等の<u>内水氾濫</u>のおそれがあるとき。 2～7 (略) </div> 3～5 (略) 第4 (略)

第4章 災害時の応急活動対策

第5節 避難対策

頁	改正後	改正前												
風水害 4-14	<p>(略)</p> <p>第1 避難勧告・指示等</p> <p>1 (略)</p> <p>2 避難準備情報、避難の勧告及び指示の発令基準 (略)</p> <p style="text-align: center;">表 避難の判断基準</p> <table border="1" data-bbox="324 746 1124 927"> <thead> <tr> <th data-bbox="324 746 593 799">被害拡大要因</th> <th data-bbox="593 746 1124 799">判断基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="324 799 593 879">① 洪水</td> <td data-bbox="593 799 1124 879">河川が<u>氾濫危険</u>水位を突破する等、洪水のおそれがあるとき（資料 5-7 参照）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="324 879 593 927">②～⑤</td> <td data-bbox="593 879 1124 927">(略)</td> </tr> </tbody> </table>	被害拡大要因	判断基準	① 洪水	河川が <u>氾濫危険</u> 水位を突破する等、洪水のおそれがあるとき（資料 5-7 参照）	②～⑤	(略)	<p>(略)</p> <p>第1 避難勧告・指示等</p> <p>1 (略)</p> <p>2 避難準備情報の<u>発表</u>、避難の勧告及び指示の発令基準 (略)</p> <p style="text-align: center;">表 避難の判断基準</p> <table border="1" data-bbox="1146 746 1968 927"> <thead> <tr> <th data-bbox="1146 746 1415 799">被害拡大要因</th> <th data-bbox="1415 746 1968 799">判断基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1146 799 1415 879">① 洪水</td> <td data-bbox="1415 799 1968 879">河川が<u>避難判断</u>水位を突破する等、洪水のおそれがあるとき（資料 5-7 参照）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1146 879 1415 927">②～⑤</td> <td data-bbox="1415 879 1968 927">(略)</td> </tr> </tbody> </table>	被害拡大要因	判断基準	① 洪水	河川が <u>避難判断</u> 水位を突破する等、洪水のおそれがあるとき（資料 5-7 参照）	②～⑤	(略)
被害拡大要因	判断基準													
① 洪水	河川が <u>氾濫危険</u> 水位を突破する等、洪水のおそれがあるとき（資料 5-7 参照）													
②～⑤	(略)													
被害拡大要因	判断基準													
① 洪水	河川が <u>避難判断</u> 水位を突破する等、洪水のおそれがあるとき（資料 5-7 参照）													
②～⑤	(略)													

頁	改正後				改正前																																																			
風水害 4-15	<table border="1"> <thead> <tr> <th>危険度レベル</th> <th>水位</th> <th>洪水予報指定河川 水位周知河川</th> <th>市・住民の行動</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>氾濫の発生</td> <td>氾濫発生情報</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 逃げ遅れた住民の救援等 新たに氾濫が及ぶ区域の住民の避難誘導 住民の避難完了 </td> </tr> <tr> <td>4(危険)</td> <td>氾濫危険水位 (特別警戒水位)</td> <td>氾濫危険情報</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 市長の避難勧告等の発令判断の目安 住民の避難判断の参考になる水位 </td> </tr> <tr> <td>3(警戒)</td> <td>避難判断水位</td> <td>氾濫警戒情報</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 【避難判断水位】 市長の避難準備情報等発令判断の目安 住民の氾濫に関する情報への注意喚起 </td> </tr> <tr> <td>2(注意)</td> <td>氾濫注意水位 (警戒水位)</td> <td>氾濫注意情報</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 【氾濫注意水位】 水防団の出動の目安 </td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>水防団待機水位</td> <td>水防警報</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 【水防団待機水位】 水防団が出動するために待機する水位 </td> </tr> </tbody> </table>	危険度レベル	水位	洪水予報指定河川 水位周知河川	市・住民の行動	5	氾濫の発生	氾濫発生情報	<ul style="list-style-type: none"> 逃げ遅れた住民の救援等 新たに氾濫が及ぶ区域の住民の避難誘導 住民の避難完了 	4(危険)	氾濫危険水位 (特別警戒水位)	氾濫危険情報	<ul style="list-style-type: none"> 市長の避難勧告等の発令判断の目安 住民の避難判断の参考になる水位 	3(警戒)	避難判断水位	氾濫警戒情報	<ul style="list-style-type: none"> 【避難判断水位】 市長の避難準備情報等発令判断の目安 住民の氾濫に関する情報への注意喚起 	2(注意)	氾濫注意水位 (警戒水位)	氾濫注意情報	<ul style="list-style-type: none"> 【氾濫注意水位】 水防団の出動の目安 	1	水防団待機水位	水防警報	<ul style="list-style-type: none"> 【水防団待機水位】 水防団が出動するために待機する水位 				<table border="1"> <thead> <tr> <th>危険レベル</th> <th>水位</th> <th>洪水予報指定河川 水位周知河川</th> <th>市・住民の行動</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>はん濫の発生</td> <td>はん濫発生情報</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 逃げ遅れた住民の救援等 新たにはん濫が及ぶ区域の住民の避難誘導 </td> </tr> <tr> <td>4(危険)</td> <td>はん濫危険水位</td> <td>はん濫危険情報</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 住民の避難完了 </td> </tr> <tr> <td>3(警戒)</td> <td>避難判断水位</td> <td>はん濫警戒情報</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 市は避難勧告等の発令を判断 ⇒避難勧告又は指示の発令 住民は避難を判断 </td> </tr> <tr> <td>2(注意)</td> <td>はん濫注意水位</td> <td>はん濫注意情報</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 市は避難準備情報の発表を判断 ⇒避難準備情報の発令 住民ははん濫に関する情報に注意 水防団出動 </td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>水防団待機水位</td> <td>水防警報</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 水防団待機 </td> </tr> </tbody> </table>	危険レベル	水位	洪水予報指定河川 水位周知河川	市・住民の行動	5	はん濫の発生	はん濫発生情報	<ul style="list-style-type: none"> 逃げ遅れた住民の救援等 新たにはん濫が及ぶ区域の住民の避難誘導 	4(危険)	はん濫危険水位	はん濫危険情報	<ul style="list-style-type: none"> 住民の避難完了 	3(警戒)	避難判断水位	はん濫警戒情報	<ul style="list-style-type: none"> 市は避難勧告等の発令を判断 ⇒避難勧告又は指示の発令 住民は避難を判断 	2(注意)	はん濫注意水位	はん濫注意情報	<ul style="list-style-type: none"> 市は避難準備情報の発表を判断 ⇒避難準備情報の発令 住民ははん濫に関する情報に注意 水防団出動 	1	水防団待機水位	水防警報	<ul style="list-style-type: none"> 水防団待機 			
危険度レベル	水位	洪水予報指定河川 水位周知河川	市・住民の行動																																																					
5	氾濫の発生	氾濫発生情報	<ul style="list-style-type: none"> 逃げ遅れた住民の救援等 新たに氾濫が及ぶ区域の住民の避難誘導 住民の避難完了 																																																					
4(危険)	氾濫危険水位 (特別警戒水位)	氾濫危険情報	<ul style="list-style-type: none"> 市長の避難勧告等の発令判断の目安 住民の避難判断の参考になる水位 																																																					
3(警戒)	避難判断水位	氾濫警戒情報	<ul style="list-style-type: none"> 【避難判断水位】 市長の避難準備情報等発令判断の目安 住民の氾濫に関する情報への注意喚起 																																																					
2(注意)	氾濫注意水位 (警戒水位)	氾濫注意情報	<ul style="list-style-type: none"> 【氾濫注意水位】 水防団の出動の目安 																																																					
1	水防団待機水位	水防警報	<ul style="list-style-type: none"> 【水防団待機水位】 水防団が出動するために待機する水位 																																																					
危険レベル	水位	洪水予報指定河川 水位周知河川	市・住民の行動																																																					
5	はん濫の発生	はん濫発生情報	<ul style="list-style-type: none"> 逃げ遅れた住民の救援等 新たにはん濫が及ぶ区域の住民の避難誘導 																																																					
4(危険)	はん濫危険水位	はん濫危険情報	<ul style="list-style-type: none"> 住民の避難完了 																																																					
3(警戒)	避難判断水位	はん濫警戒情報	<ul style="list-style-type: none"> 市は避難勧告等の発令を判断 ⇒避難勧告又は指示の発令 住民は避難を判断 																																																					
2(注意)	はん濫注意水位	はん濫注意情報	<ul style="list-style-type: none"> 市は避難準備情報の発表を判断 ⇒避難準備情報の発令 住民ははん濫に関する情報に注意 水防団出動 																																																					
1	水防団待機水位	水防警報	<ul style="list-style-type: none"> 水防団待機 																																																					
<p>図 水位情報と避難行動等との関連</p>																																																								
<p>図 水位情報と避難行動等との関連</p>																																																								

第3編 特殊災害対策計画

第1章 火山災害対策

頁	改正後	改正前
特殊 1-1	<p style="text-align: center;">(略)</p> <p>1 箱根山の概要</p> <p><u>箱根山は、今からおよそ40万年前に活動を始めたと考えられる比較的古い火山です。その後の度重なる噴火活動により、変化に富んだ地形が作りだされ、美しい稜線、湖、湿原などが生まれました。地下のマグマから発せられる熱によって、大涌谷など中央火山丘の一部で噴気が濛々と上がり、山麓のあちらこちらで、火山の恵みとして良質な温泉が湧きだしています。</u></p> <p><u>一方で、現在も活動を続ける活火山であり、直近では12世紀から13世紀の鎌倉時代に大涌谷付近で3回の水蒸気噴火が起きたことが近年の研究でわかってきています。これを最後に大規模な噴火は起こっていませんが、その後も小規模な活動は度々あったと考えられ、1968年に神奈川県温泉地学研究所が観測を始めて以降、幾度となく活動を活発化させており、大涌谷と湯ノ花沢では、過去に火山ガスによる事故で死者が出ています。</u></p> <p><u>2015年4月下旬から火山性地震が増え始め、箱根山全体の膨張傾向が認められたことを受け、同年5月6日、気象庁は、火口周辺警報を発表し、箱根山に噴火警戒レベルが導入されてから初めて、噴火警戒レベル2に引き上げました。さらに、同年6月30日、大涌谷でごく小規模な噴火の発生を受けて、気象庁では噴火警戒レ</u></p>	<p style="text-align: center;">(略)</p> <p>1 箱根山の概要</p> <p><u>箱根山は、いくつかの成層火山と単成火山からなる複成火山です。</u></p> <p><u>箱根火山は噴火の歴史記録はありませんが、地質調査により12～13世紀頃に3回ほど小規模な水蒸気爆発があったことが最近の研究で明らかになっています。その他、火山災害としては大涌谷、早雲山、湯ノ花沢、硫黄山の4つの噴気地帯での噴気活動があげられます。大涌谷と湯ノ花沢では過去に火山ガスによる事故で死者が出ています。</u></p> <p><u>気象庁では、箱根山の噴火警戒レベルは「1(平常)」としており、県温泉地学研究所において監視・観測が行われています。最近では特に2001年の活動が活発であり、無感地震を含めて、約半年間にわたって、約16,000回の地震が観測されました。</u></p>

頁	改正後	改正前
特殊 1-1	<p><u>ベルを3に引き上げました。大涌谷の斜面には新たな火口が形成され、活発に噴気が噴出するなど、観測史上最も活発な火山活動となりました。同年8月下旬には地震活動の低下と地殻変動の停滞が認められたことから、同年9月11日に噴火警戒レベル2へ引き下げ、その後、地震活動がほぼ活動開始以前の状態に戻ったことから、同年11月20日に、噴火警戒レベル1（活火山であることに留意）に引き下げられました。大涌谷周辺の想定火口域では、緩やかな低下傾向はみられるものの、噴気活動が活発なところがあります。</u></p> <p>2 富士山の概要</p> <p>富士山は、小御岳（こみたけ）・古富士の両火山上に生成した成層火山で、側火山が約100個あります。標高2,450m以上は露岩地帯で、風食作用が著しく、特に西斜面は崩壊が激しくなっており、「大沢崩れ」として知られています。</p> <p><u>近年では2000～2001年の深部低周波地震が多発、2011年3月15日には静岡県東部（富士山の南部付近）でM6.4の地震が発生し、その後も地震活動は低下しつつも継続しています。</u></p> <p>気象庁では、富士山の噴火警戒レベルは「1（<u>活火山であることに留意</u>）」としており、気象庁等において監視・観測が行われています。</p>	<p>2 富士山の概要</p> <p>富士山は、小御岳（こみたけ）・古富士の両火山上に生成した成層火山で、側火山が約100個あります。標高2,450m以上は露岩地帯で、風食作用が著しく、特に西斜面は崩壊が激しくなっており、「大沢崩れ」として知られています。</p> <p>気象庁では富士山の噴火警戒レベルは「1（<u>平常</u>）」としており、気象庁等において監視・観測が行われています。</p>

第1章 火山災害対策

第1節 災害予防

頁	改正後	改正前
特殊 1-3	<p>第1 火山情報の伝達体制等</p> <p>1 噴火警報等の発表</p> <p style="text-align: right;">(略)</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) 噴火予報</p> <p>火山活動が静穏 (<u>活火山であることに留意</u>) な状態が予想される場合に発表されます。また、噴火警報の解除は、噴火予報で発表されます。</p> <p>(3) 噴火警戒レベル</p> <p>噴火警戒レベルとは、火山活動の状況を噴火時等の危険範囲や市民等がとるべき防災行動を踏まえて5段階に区分したものです。</p> <p>市民や登山者・入山者等に必要な防災対応が分かりやすいように、各区分にそれぞれ「避難」「避難準備」「火口周辺規制」「<u>活火山であることに留意</u>」のキーワードがつけられています。</p> <p style="text-align: center;">表 噴火警戒レベル表</p>	<p>第1 火山情報の伝達体制等</p> <p>1 噴火警報等の発表</p> <p style="text-align: right;">(略)</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) 噴火予報</p> <p>火山活動が静穏 (<u>平常</u>) な状態が予想される場合に発表されます。また、噴火警報の解除は、噴火予報で発表されます。</p> <p>(3) 噴火警戒レベル</p> <p>噴火警戒レベルとは、火山活動の状況を噴火時等の危険範囲や市民等がとるべき防災行動を踏まえて5段階に区分したものです。</p> <p>市民や登山者・入山者等に必要な防災対応が分かりやすいように、各区分にそれぞれ「避難」「避難準備」「火口周辺規制」「<u>平常</u>」のキーワードがつけられています。</p> <p style="text-align: center;">表 噴火警戒レベル表</p>

頁	改正後				改正前																																			
特殊 1-2	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="315 284 456 320">名称</th> <th data-bbox="456 284 622 320">対象範囲</th> <th data-bbox="622 284 1003 320">発表基準等</th> <th data-bbox="1003 284 1133 320">レベル</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="315 320 456 448">噴火警報 (居住地域) 又は 噴火警報</td> <td data-bbox="456 320 622 448">居住地域及びそれより火口側</td> <td data-bbox="622 320 1003 448">居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある場合 居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される(可能性が高まってきている)場合</td> <td data-bbox="1003 320 1133 448">レベル5 (避難) レベル4 (避難準備)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="315 448 456 632">噴火警報 (火口周辺) 又は 火口周辺警報</td> <td data-bbox="456 448 622 632">火口から居住地域近くまでの広い範囲の火口周辺 火口から少し離れた所までの火口周辺</td> <td data-bbox="622 448 1003 632">居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険がおよぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される場合 火口周辺に影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険がおよぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される場合</td> <td data-bbox="1003 448 1133 632">レベル3 (入山規制) レベル2 (火口周辺規制)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="315 632 456 719">噴火予報</td> <td data-bbox="456 632 622 719">火口内等</td> <td data-bbox="622 632 1003 719">火山活動は静穏。火山活動の状態によって火口内で火山灰の噴出等が見られる(この範囲に入った場合には生命に危険がおよぶ)場合</td> <td data-bbox="1003 632 1133 719">レベル1 (活火山であることに注意)</td> </tr> </tbody> </table>				名称	対象範囲	発表基準等	レベル	噴火警報 (居住地域) 又は 噴火警報	居住地域及びそれより火口側	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある場合 居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される(可能性が高まってきている)場合	レベル5 (避難) レベル4 (避難準備)	噴火警報 (火口周辺) 又は 火口周辺警報	火口から居住地域近くまでの広い範囲の火口周辺 火口から少し離れた所までの火口周辺	居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険がおよぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される場合 火口周辺に影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険がおよぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される場合	レベル3 (入山規制) レベル2 (火口周辺規制)	噴火予報	火口内等	火山活動は静穏。火山活動の状態によって火口内で火山灰の噴出等が見られる(この範囲に入った場合には生命に危険がおよぶ)場合	レベル1 (活火山であることに注意)	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1176 284 1317 320">名称</th> <th data-bbox="1317 284 1482 320">対象範囲</th> <th data-bbox="1482 284 1863 320">発表基準等</th> <th data-bbox="1863 284 1971 320">レベル</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1176 320 1317 432">噴火警報 (居住地域) 又は 噴火警報</td> <td data-bbox="1317 320 1482 432">居住地域及びそれより火口側</td> <td data-bbox="1482 320 1863 432">居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある場合 居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される(可能性が高まってきている)場合</td> <td data-bbox="1863 320 1971 432">レベル5 (避難) レベル4 (避難準備)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1176 432 1317 616">噴火警報 (火口周辺) 又は 火口周辺警報</td> <td data-bbox="1317 432 1482 616">火口から居住地域近くまでの広い範囲の火口周辺 火口から少し離れた所までの火口周辺</td> <td data-bbox="1482 432 1863 616">居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険がおよぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される場合 火口周辺に影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険がおよぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される場合</td> <td data-bbox="1863 432 1971 616">レベル3 (入山規制) レベル2 (火口周辺規制)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1176 616 1317 719">噴火予報</td> <td data-bbox="1317 616 1482 719">火口内等</td> <td data-bbox="1482 616 1863 719">火山活動は静穏。火山活動の状態によって火口内で火山灰の噴出等が見られる(この範囲に入った場合には生命に危険がおよぶ)場合</td> <td data-bbox="1863 616 1971 719">レベル1 (平常)</td> </tr> </tbody> </table>				名称	対象範囲	発表基準等	レベル	噴火警報 (居住地域) 又は 噴火警報	居住地域及びそれより火口側	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある場合 居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される(可能性が高まってきている)場合	レベル5 (避難) レベル4 (避難準備)	噴火警報 (火口周辺) 又は 火口周辺警報	火口から居住地域近くまでの広い範囲の火口周辺 火口から少し離れた所までの火口周辺	居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険がおよぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される場合 火口周辺に影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険がおよぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される場合	レベル3 (入山規制) レベル2 (火口周辺規制)	噴火予報	火口内等	火山活動は静穏。火山活動の状態によって火口内で火山灰の噴出等が見られる(この範囲に入った場合には生命に危険がおよぶ)場合	レベル1 (平常)
	名称	対象範囲	発表基準等	レベル																																				
	噴火警報 (居住地域) 又は 噴火警報	居住地域及びそれより火口側	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある場合 居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される(可能性が高まってきている)場合	レベル5 (避難) レベル4 (避難準備)																																				
	噴火警報 (火口周辺) 又は 火口周辺警報	火口から居住地域近くまでの広い範囲の火口周辺 火口から少し離れた所までの火口周辺	居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険がおよぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される場合 火口周辺に影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険がおよぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される場合	レベル3 (入山規制) レベル2 (火口周辺規制)																																				
	噴火予報	火口内等	火山活動は静穏。火山活動の状態によって火口内で火山灰の噴出等が見られる(この範囲に入った場合には生命に危険がおよぶ)場合	レベル1 (活火山であることに注意)																																				
	名称	対象範囲	発表基準等	レベル																																				
	噴火警報 (居住地域) 又は 噴火警報	居住地域及びそれより火口側	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある場合 居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される(可能性が高まってきている)場合	レベル5 (避難) レベル4 (避難準備)																																				
	噴火警報 (火口周辺) 又は 火口周辺警報	火口から居住地域近くまでの広い範囲の火口周辺 火口から少し離れた所までの火口周辺	居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険がおよぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される場合 火口周辺に影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険がおよぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される場合	レベル3 (入山規制) レベル2 (火口周辺規制)																																				
	噴火予報	火口内等	火山活動は静穏。火山活動の状態によって火口内で火山灰の噴出等が見られる(この範囲に入った場合には生命に危険がおよぶ)場合	レベル1 (平常)																																				
	ア <u>富士山の噴火警戒レベル</u>																																							
表 <u>富士山の噴火警戒レベル</u>																																								
平成 19 年 12 月運用開始																																								

頁	改正後						改正前	
特殊 1-2	噴火警報	居住地域及びそれより火口側	レベル5 (避難)	周辺市町村(※)の居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある	危険な居住地域からの避難等が必要	・大規模噴火が発生し、噴石、火砕流、溶岩流が居住地域に到達(危険範囲は状況に応じて設定) ・顕著な群発地震、地殻変動の加速、小規模噴火が切迫している(噴石飛散、火砕流等、すぐに影響の及ぶ範囲が危険)		
			レベル4 (避難準備)	周辺市町村(※)の居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される(可能性が高まっている)	警戒が必要な居住地域での避難の準備、要配慮者等の避難等が必要	・小規模噴火の発生、地殻変動、顕著な地殻変動等により、居住地域に影響するよう噴火の発生が予想される(火口出現が想定される範囲は危険)		
		火口周辺警報	火口から居住地域近くまでの広い範囲の火口周辺	レベル3 (入山規制)	周辺市町村(※)の居住地域近くまで重大な影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される	住民は通常の生活。状況に応じて要配慮者等の避難準備等、登山禁止・入山規制等危険な地域への立入規制等		・居住地域に影響しない程度の噴火の発生、または地殻、変動の増加等、火山活動の激まり
				レベル2 (火口周辺規制)	周辺市町村(※)に影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される	住民は通常の生活。火口周辺への立入規制等		・影響が火口周辺に限定されるごく小規模な噴火の発生等
		噴火予報	火口内等	レベル1 (活火山であることに留意)	活動は静穏。火山活動の状態によって、火口内で火山灰の噴出が見られる(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)	住民は通常の生活。状況に応じて火口内への立ち入り禁止		・火山活動は静穏(深部巨震や地殻変動の多発等も含む)
		※ 周辺市町村 静岡県(富士市、御殿場市、裾野市、富士宮市、小山町) 山梨県(富士吉田市、富士河口湖町、西桂町、山中湖村、忍野村、鳴沢村)						
	イ 箱根山の噴火警戒レベル							
	表 箱根山の噴火警戒レベル							
	平成21年3月運用開始							

頁	改正後						改正前																					
特殊 1-2	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="315 288 365 331">予報 警報</th> <th data-bbox="365 288 495 331">対象範囲</th> <th data-bbox="495 288 589 331">レベル</th> <th data-bbox="589 288 757 331">火山活動の状況</th> <th data-bbox="757 288 904 331">住民等の行動</th> <th data-bbox="904 288 1084 331">想定される 現象等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="315 331 365 746" rowspan="2">噴火警報</td> <td data-bbox="365 331 495 746" rowspan="2">居住地域及び それより火口 側</td> <td data-bbox="495 331 589 632">レベル5 (避難)</td> <td data-bbox="589 331 757 632">箱根町の居住地域に 重大な被害を及ぼす 噴火が発生、あるいは 切迫している状態に ある</td> <td data-bbox="757 331 904 632">危険な居住地域から の避難等が必要</td> <td data-bbox="904 331 1084 632"> ・溶岩流や火砕流の発生 など、居住地域に重大な 被害を及ぼす噴火の発生。 ・規模の大きな火山性微 動の発生等、居住地域に 重大な被害を及ぼす噴 火の発生が切迫してい る。 ・小規模噴火が発生し、 火口から約2km以内 に大きな噴石飛散、火砕 サージ発生。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="495 632 589 746">レベル4 (避難準備)</td> <td data-bbox="589 632 757 746">箱根町の居住地域に 重大な被害を及ぼす 噴火が発生すると予 想される(可能性が高 まっている)</td> <td data-bbox="757 632 904 746">警戒が必要な居住 地域での避難の準備、 要配慮者等の避難等 が必要</td> <td data-bbox="904 632 1084 746"> ・有感地震の多発や顕著 な地殻変動等により、居 住地域に重大な被害を 及ぼす噴火が発生する 可能性が高まっている。 </td> </tr> </tbody> </table>						予報 警報	対象範囲	レベル	火山活動の状況	住民等の行動	想定される 現象等	噴火警報	居住地域及び それより火口 側	レベル5 (避難)	箱根町の居住地域に 重大な被害を及ぼす 噴火が発生、あるいは 切迫している状態に ある	危険な居住地域から の避難等が必要	・溶岩流や火砕流の発生 など、居住地域に重大な 被害を及ぼす噴火の発生。 ・規模の大きな火山性微 動の発生等、居住地域に 重大な被害を及ぼす噴 火の発生が切迫してい る。 ・小規模噴火が発生し、 火口から約2km以内 に大きな噴石飛散、火砕 サージ発生。	レベル4 (避難準備)	箱根町の居住地域に 重大な被害を及ぼす 噴火が発生すると予 想される(可能性が高 まっている)	警戒が必要な居住 地域での避難の準備、 要配慮者等の避難等 が必要	・有感地震の多発や顕著 な地殻変動等により、居 住地域に重大な被害を 及ぼす噴火が発生する 可能性が高まっている。	<p>注 <u>ここでいう「大きな噴石」とは、主として風の影響を受けずに弾道を描いて飛散するものとする。</u></p>					
	予報 警報	対象範囲	レベル	火山活動の状況	住民等の行動	想定される 現象等																						
	噴火警報	居住地域及び それより火口 側	レベル5 (避難)	箱根町の居住地域に 重大な被害を及ぼす 噴火が発生、あるいは 切迫している状態に ある	危険な居住地域から の避難等が必要	・溶岩流や火砕流の発生 など、居住地域に重大な 被害を及ぼす噴火の発生。 ・規模の大きな火山性微 動の発生等、居住地域に 重大な被害を及ぼす噴 火の発生が切迫してい る。 ・小規模噴火が発生し、 火口から約2km以内 に大きな噴石飛散、火砕 サージ発生。																						
			レベル4 (避難準備)	箱根町の居住地域に 重大な被害を及ぼす 噴火が発生すると予 想される(可能性が高 まっている)	警戒が必要な居住 地域での避難の準備、 要配慮者等の避難等 が必要	・有感地震の多発や顕著 な地殻変動等により、居 住地域に重大な被害を 及ぼす噴火が発生する 可能性が高まっている。																						
	<table border="1"> <tbody> <tr> <td data-bbox="315 746 365 1066" rowspan="2">火口周辺警報</td> <td data-bbox="365 746 495 919">火口から居住 地域近くまで の広い範囲の 火口周辺</td> <td data-bbox="495 746 589 919">レベル3 (入山規制)</td> <td data-bbox="589 746 757 919">箱根町の居住地域近 くまで重大な影響を 及ぼす(この範囲に入 った場合には生命に 危険が及ぶ)噴火が発 生、あるいは発生す ると予想される</td> <td data-bbox="757 746 904 919">住民は通常の生活。 状況に応じて要配 慮者等の避難準備 等、登山禁止・入山 規制等危険な地域 への立入規制等</td> <td data-bbox="904 746 1084 919"> ・地殻活動や動活動の活 発化、山林の露出を示す 地殻変動等、状況により 居住地域の近くまで影 響を及ぼす噴火の発生 が予想される。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="365 919 495 1066">火口から少し 離れた所まで の火口周辺</td> <td data-bbox="495 919 589 1066">レベル2 (火口周辺 規制)</td> <td data-bbox="589 919 757 1066">火口周辺に影響を及 ぼす(この範囲に入 った場合には生命に危 険が及ぶ)噴火が発 生、あるいは発生す ると予想される</td> <td data-bbox="757 919 904 1066">住民は通常の生活。 火口周辺への立入 規制等</td> <td data-bbox="904 919 1084 1066"> ・地殻活動や動活動の活 発化、山林の露出を示す 地殻変動等、状況により 火口周辺に影響を及ぼ す噴火の発生が予想さ れる。 </td> </tr> </tbody> </table>						火口周辺警報	火口から居住 地域近くまで の広い範囲の 火口周辺	レベル3 (入山規制)	箱根町の居住地域近 くまで重大な影響を 及ぼす(この範囲に入 った場合には生命に 危険が及ぶ)噴火が発 生、あるいは発生す ると予想される	住民は通常の生活。 状況に応じて要配 慮者等の避難準備 等、登山禁止・入山 規制等危険な地域 への立入規制等	・地殻活動や動活動の活 発化、山林の露出を示す 地殻変動等、状況により 居住地域の近くまで影 響を及ぼす噴火の発生 が予想される。	火口から少し 離れた所まで の火口周辺	レベル2 (火口周辺 規制)	火口周辺に影響を及 ぼす(この範囲に入 った場合には生命に危 険が及ぶ)噴火が発 生、あるいは発生す ると予想される	住民は通常の生活。 火口周辺への立入 規制等	・地殻活動や動活動の活 発化、山林の露出を示す 地殻変動等、状況により 火口周辺に影響を及ぼ す噴火の発生が予想さ れる。	<p>注 <u>ここでいう「大きな噴石」とは、主として風の影響を受けずに弾道を描いて飛散するものとする。</u></p>										
	火口周辺警報	火口から居住 地域近くまで の広い範囲の 火口周辺	レベル3 (入山規制)	箱根町の居住地域近 くまで重大な影響を 及ぼす(この範囲に入 った場合には生命に 危険が及ぶ)噴火が発 生、あるいは発生す ると予想される	住民は通常の生活。 状況に応じて要配 慮者等の避難準備 等、登山禁止・入山 規制等危険な地域 への立入規制等	・地殻活動や動活動の活 発化、山林の露出を示す 地殻変動等、状況により 居住地域の近くまで影 響を及ぼす噴火の発生 が予想される。																						
		火口から少し 離れた所まで の火口周辺	レベル2 (火口周辺 規制)	火口周辺に影響を及 ぼす(この範囲に入 った場合には生命に危 険が及ぶ)噴火が発 生、あるいは発生す ると予想される	住民は通常の生活。 火口周辺への立入 規制等	・地殻活動や動活動の活 発化、山林の露出を示す 地殻変動等、状況により 火口周辺に影響を及ぼ す噴火の発生が予想さ れる。																						
	<table border="1"> <tbody> <tr> <td data-bbox="315 1066 365 1372">噴火予報</td> <td data-bbox="365 1066 495 1372">火口内等</td> <td data-bbox="495 1066 589 1372">レベル1 (活火山で あることに 留意)</td> <td data-bbox="589 1066 757 1372">活動は稀程。火山活動 の状況によって、火口 内で火山灰の噴出が 見られる(この範囲に 入った場合には生命 に危険が及ぶ)</td> <td data-bbox="757 1066 904 1372">住民は通常の生活。 状況に応じて火口 内への立ち入り禁 止</td> <td data-bbox="904 1066 1084 1372"> ・火山活動は稀程。 ・一時的な地殻の増加 </td> </tr> </tbody> </table>						噴火予報	火口内等	レベル1 (活火山で あることに 留意)	活動は稀程。火山活動 の状況によって、火口 内で火山灰の噴出が 見られる(この範囲に 入った場合には生命 に危険が及ぶ)	住民は通常の生活。 状況に応じて火口 内への立ち入り禁 止	・火山活動は稀程。 ・一時的な地殻の増加	<p>注 <u>ここでいう「大きな噴石」とは、主として風の影響を受けずに弾道を描いて飛散するものとする。</u></p>															
	噴火予報	火口内等	レベル1 (活火山で あることに 留意)	活動は稀程。火山活動 の状況によって、火口 内で火山灰の噴出が 見られる(この範囲に 入った場合には生命 に危険が及ぶ)	住民は通常の生活。 状況に応じて火口 内への立ち入り禁 止	・火山活動は稀程。 ・一時的な地殻の増加																						

頁	改正後	改正前
特殊 1-3	(4) ~ (5) 2 第 2	(略) (略) (略)

用語集

頁	改正後	改正前																						
用語 1	<p>あ行</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="320 363 640 411">一時避難場所</td> <td data-bbox="640 363 1122 411">(略)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 411 640 571"><u>雨水出水（内水）</u></td> <td data-bbox="640 411 1122 571"><u>大雨等により排水が追い付かず、用・排水路などがあふれて氾濫したり、本流の増水や高潮によって、支流の排水が阻まれたりして起こる災害のことをいいます。</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 571 640 619">液状化現象</td> <td data-bbox="640 571 1122 619">(略)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 619 640 667">エコノミークラス症候群</td> <td data-bbox="640 619 1122 667">(略)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 667 640 715">MCA（エムシーエー）無線</td> <td data-bbox="640 667 1122 715">(略)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 715 640 762">応急危険度判定</td> <td data-bbox="640 715 1122 762">(略)</td> </tr> </table>	一時避難場所	(略)	<u>雨水出水（内水）</u>	<u>大雨等により排水が追い付かず、用・排水路などがあふれて氾濫したり、本流の増水や高潮によって、支流の排水が阻まれたりして起こる災害のことをいいます。</u>	液状化現象	(略)	エコノミークラス症候群	(略)	MCA（エムシーエー）無線	(略)	応急危険度判定	(略)	<p>あ行</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="1153 363 1473 411">一時避難場所</td> <td data-bbox="1473 363 1957 411">(略)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1153 411 1473 459">液状化現象</td> <td data-bbox="1473 411 1957 459">(略)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1153 459 1473 507">エコノミークラス症候群</td> <td data-bbox="1473 459 1957 507">(略)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1153 507 1473 555">MCA（エムシーエー）無線</td> <td data-bbox="1473 507 1957 555">(略)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1153 555 1473 603">応急危険度判定</td> <td data-bbox="1473 555 1957 603">(略)</td> </tr> </table>	一時避難場所	(略)	液状化現象	(略)	エコノミークラス症候群	(略)	MCA（エムシーエー）無線	(略)	応急危険度判定	(略)
一時避難場所	(略)																							
<u>雨水出水（内水）</u>	<u>大雨等により排水が追い付かず、用・排水路などがあふれて氾濫したり、本流の増水や高潮によって、支流の排水が阻まれたりして起こる災害のことをいいます。</u>																							
液状化現象	(略)																							
エコノミークラス症候群	(略)																							
MCA（エムシーエー）無線	(略)																							
応急危険度判定	(略)																							
一時避難場所	(略)																							
液状化現象	(略)																							
エコノミークラス症候群	(略)																							
MCA（エムシーエー）無線	(略)																							
応急危険度判定	(略)																							
用語 6	<p>な行</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="320 960 640 1056">軟弱地盤 (なんじゃくじばん)</td> <td data-bbox="640 960 1122 1056">(略)</td> </tr> </table>	軟弱地盤 (なんじゃくじばん)	(略)	<p>な行</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="1153 948 1473 1043"><u>内水氾濫</u> <u>(ないすいはんらん)</u></td> <td data-bbox="1473 948 1957 1043">(略)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1153 1043 1473 1139">軟弱地盤 (なんじゃくじばん)</td> <td data-bbox="1473 1043 1957 1139">(略)</td> </tr> </table>	<u>内水氾濫</u> <u>(ないすいはんらん)</u>	(略)	軟弱地盤 (なんじゃくじばん)	(略)																
軟弱地盤 (なんじゃくじばん)	(略)																							
<u>内水氾濫</u> <u>(ないすいはんらん)</u>	(略)																							
軟弱地盤 (なんじゃくじばん)	(略)																							